

設 計 書

工事名称 松戸市五香消防署仮眠室個室化改修工事

工事場所 松戸市五香西三丁目8番地の1

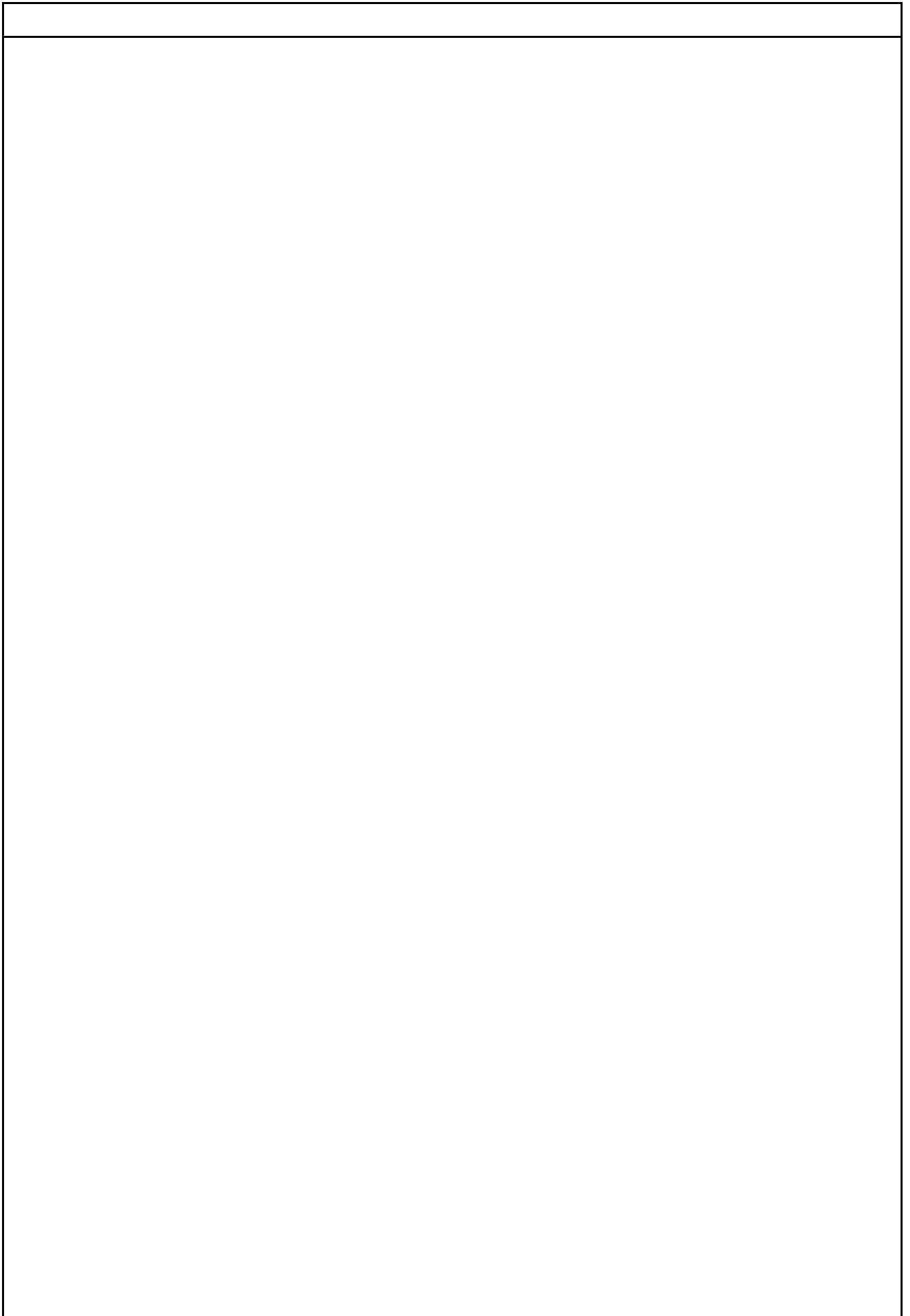
工 期 自 令和 年 月 日
至 令和 7年 3月 14日

設計年月日 令和 6年 6月 日

(工事価格)

前払金及工事出来高の内払回数については松戸市財務規則による。

参 考



建築工事					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
直接仮設		1	式		
計					
建具改修	撤去	1	式		
建具改修	改修	1	式		
計					
内装改修	撤去	1	式		
内装改修	改修	1	式		
計					
塗装改修	改修	1	式		
計					
環境配慮改修	撤去	1	式		
計					
発生材処理	積込	1	式		
発生材処理	運搬	1	式		
発生材処理	処分	1	式		
計					

直接工事費細目別内訳

建築工事		内装改修			撤去	
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
ビニル床シート撤去	集積共	16.1	m ²			
タイルハット撤去	集積共	186	m ²			
ビニル幅木撤去	一般 集積共	169	m			
壁巾入撤去	集積共	321	m ²			
ケレン	壁:コンクリート面	82.3	m ²			
壁合板・ボード撤去	一重張り 一般 集積共	52.4	m ²			
壁合板・ボード撤去	二重張り 一般 集積共	243	m ²			
壁合板・ボード撤去	二重張り 石綿含有 集積共	56.3	m ²			
壁下地撤去	集積共 LGS	142	m ²			
天井合板・ボード撤去	一重張り 一般 集積共	202	m ²			
天井下地撤去	集積共	202	m ²			
天井点検口撤去	集積共	12	か所			
沓摺撤去	SUS	19.2	m			
洗面化粧台撤去		7	台			
木製バット撤去		18	台			
計						

建築工事		内装改修			改修	
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
床見切	SUS	41.5	m			
下地調整 (フラッター程度) (材工共)		202	m ²			
ビニル床シート	無地 厚さ2.5 複層ビニル床シートFS 多湿部 熱溶接工法 -	52.9	m ²			
床タイルカーペット	総厚6.5 500角 1種ループパイル 一般事務室用	149	m ²			
軽量鉄骨壁下地	65形 下地張りあり @450	425	m ²			
軽量鉄骨壁 開口部補強	65形	1	式			
ビニル幅木	高さ60	297	m			
壁 せっこうボード 張り(GB-R)	厚12.5 不燃 鋼製、木、ボード下地 継目処理 下張GB-R 厚12.5共	850	m ²			
壁 せっこうボード 張り(GB-R)	厚12.5 不燃 RC、CB直張り 継目処理 -	65.3	m ²			
壁 グラスウールボード 張り	t50 密度32kg/m ³ ガラスウール	425	m ²			
壁 ビニルクロス張り	壁 プラスチック程度 不燃 ボード面	682	m ²			
壁 ビニルクロス張り	壁 プラスチック程度 不燃 コンクリート面	82.3	m ²			
目地ジョイナー	塩ビ製 ボード用	9.6	m			
開口部回り 珪藻土塗り補修	金ごて 糸幅150	2.5	m			
軽量鉄骨天井下地	19形(屋内) ふところ1.5m未満 下地張りなし @225 インサート含む	202	m ²			
天井 化粧 せっこうボード 張り(GB-D)	厚 9.5 準不燃 トライフィン 突付け	202	m ²			
天井 グラスウール敷き込み	t50 密度24kg/m ³	34.5	m ²			
天井廻縁	アルミ製	32.3	m			
天井廻縁	塩化ビニル製	322	m			
天井点検口	一般タイプ アルミ製 内外枠共額縁 450角	44	か所			

現場説明書

1. 工事名称 松戸市五香消防署仮眠室個室化改修工事

2. 工事場所 松戸市五香西三丁目8番地の1

3. 説明事項

<一般事項>

- ・ 工事期間中は現場内の整理整頓及び敷地周辺環境に配慮すること。
- ・ 契約後、各施工計画書及び施工図等は遅滞なく作成し提出をすること。
- ・ 騒音、振動が発生する作業を行う場合は、事前に施設管理者と十分協議し作業を行うこと。
- ・ 関係官公署への届出は、契約後速やかに行うこと。
- ・ 消防職員及び施設利用者の安全や動線の確保がされるように仮設を計画し、安全管理を十分に行うこと。
- ・ 材料搬出入時等は交通誘導員を適宜配置し、安全確保に努めること。

<工程について>

- ・ 工事の日程等は、施設管理者および関係者に事前に周知を図ること。
- ・ 仮眠室6～18を11月20日（水）、仮眠室1～5及び19～26を2月20日（金）から部分使用可能となるよう工程を組むこと。

<週休2日制適用工事について>

- ・ 本工事は、週休2日工事（発注者指定方式）である。
- ・ 受注者は、現場閉所（休息）による週休2日工事として取り組むこと。
なお、予定価格については4週8休達成相当の経費を補正している。
- ・ 週休2日制の実施にあたっては、「松戸市営繕工事週休2日工事試行実施要領」に基づき行うこと。

<注意事項>

- ・ 提出書類は松戸市建築工事提出書類等一覧表による。
- ・ 検査、立会は松戸市建築工事検査・立会い一覧表による。
- ・ 落札者は契約締結後、書式データ・図面データ等をお渡しするのでCD-RW等を建築保全課へ持参すること。

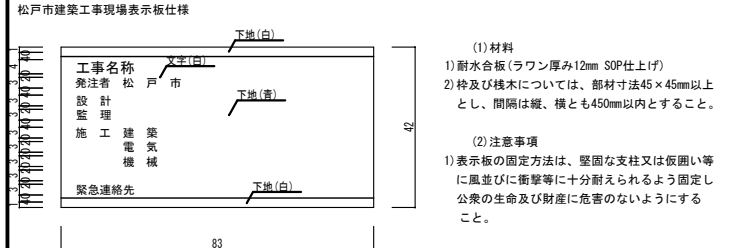
松戸市五香消防署仮眠室個室化改修工事

図面リスト					
図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
	【意匠図】				
A-00	表紙・図面リスト	No Scale			
A-01	特記仕様書(その1)	No Scale			
A-02	特記仕様書(その2)	No Scale			
A-03	特記仕様書(その3)	No Scale			
A-04	特記仕様書(その4)	No Scale			
A-05	案内図・配置図	1:2500・1:200			
A-06	仕上表・2階平面図	1:200			
A-07	改修前2階平面詳細図	1:50			
A-08	改修後2階平面詳細図	1:50			
A-09	改修前2階展開図(1)	1:50			
A-10	改修前2階展開図(2)	1:50			
A-11	改修後2階展開図(1)	1:50			
A-12	改修後2階展開図(2)	1:50			
A-13	矩計図	1:30			
A-14	改修前2階天井伏図	1:50			
A-15	改修後2階天井伏図	1:50			
A-16	改修前後 建具キープラン・建具表	1:50・1:100			
A-17	雑詳細図(1)	1:5			
A-18	雑詳細図(2)	1:10・1:20			
A-19	全体仮設計画図(案)	1:200			

工事名	松戸市五香消防署仮眠室個室化改修工事		
図面名	表紙・図面リスト		
作成年月日	令和6年2月9日	変更年月日	
縮尺	No Scale	図面番号	A-00
設計	株式会社 クリエイト建築事務所 千葉県知事登録 第1-2111-360号 水野 武明 一級建築士大臣登録第37324号		
	松戸市 街づくり部 建築保全課		

仕様書 I 工事概要 1. 工事場所 松戸市五香西三丁目8番地の1 2. 敷地面積 1,340 m² 3. 改修建物概要 用途：消防署 構造：RC造 階数：地上3階 改修床面積：約196m²(2階仮眠室部分) 4. 工事内容

II 建築工事仕様 1. 共通仕様 (1) 図面及び特記仕様に記載されいない事項は、国土交通大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)(平成31年版)」(以下、「改修仕様」という。)及び国土交通大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)(平成31年版)」(以下「標準」という。)による。 2. 特記仕様 (1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。 (2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。 ○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。 ○印と◎印の付いた場合は共に適用する。 (3) 特記事項に記載の[]内表示番号は、改修仕様の当該項目、当該図又は当該表を示す。 (4) 特記事項に記載の()内表示番号は、標準の当該項目、当該図又は当該表を示す。 (5) []は「国等による環境物品等の調達の推進に関する法律」(以下「グリーン購入法」という)の特定調達品目を示す。



章 項目 特記事項 ① 運用基準等 ② 工事実績情報サービス(CORINS)への登録 ③ 施工計画書 ④ 電気保安技術者 ⑤ 施工条件 ⑥ 発生材の処理等 ⑦ 材料の品質等 ⑧ 化学物質を放散する建築材料等 ⑨ 特別な材料の工法 ⑩ 技能士 ⑪ 化学物質の濃度測定 ⑫ 完成図等

章 項目 特記事項 13 完成写真 ⑭ 設備工事との取合い ⑮ 設計GL ⑯ 工事写真 ⑰ ワンデーレスポンスの実施 ⑱ 火災保険等 ⑳ 仮設工事 ㉑ 養生 ㉒ 仮設間仕切り ㉓ 監督職員事務所 ㉔ 工事用水 ㉕ 工事電力 ㉖ 防音パネル ㉗ 仮門 ㉘ 仮囲い ㉙ 仮設道路 ㉚ 1 アスファルト防水 ㉛ 2 改質アスファルトシート防水

章 項目 特記事項 3 合成高分子系ルーフィングシート防水 4 塗膜防水 5 脱気装置 ⑥ シーリング 7 とい 8 アルミニウム製壁紙 9 折板葺 1 施工数量調査 外壁改修工事 共通事項

工事名: 松戸市五香消防署仮眠室個室化改修工事 図面名: 特記仕様書(その1) 作成年月日: 令和6年2月9日 変更年月日: 縮尺: No Scale 図面番号: A-01 設計: 株式会社 クリエイト建築事務所 千葉県知事登録 第1-2111-360号 水野 武明 一級建築士大臣登録第37324号 松戸市 街づくり部 建築保全課

章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
4	2 改修材料	<p>・既製適合モルタル</p> <table border="1"> <tr> <th>保水率 (%)</th> <th>単位容積質量 (kg/l)</th> <th colspan="2">接着強さ (N/?)</th> <th>長さ変化率 (%)</th> <th>曲げ強さ (N/?)</th> </tr> <tr> <td>70.0以上</td> <td>1.80程度</td> <td>0.60以上</td> <td>0.40以上</td> <td>0.20以上</td> <td>4.0以上</td> </tr> </table> <p>・パテ状エポキシ樹脂</p> <table border="1"> <tr> <th>初期硬化性(標準)</th> <th>接着強さ(標準)</th> <th>圧縮強さ</th> <th>曲げ強さ</th> <th>硬化収縮率</th> </tr> <tr> <td>2.0N/7以上</td> <td>6.0N/7以上</td> <td>50.0N/7以上</td> <td>30.0N/7以上</td> <td>3.0(%)以上</td> </tr> </table> <p>a. 均質で有害と認められる異物の混入がないこと。 b. 対象とする被着体を侵さず、かつ、周囲を汚損しないこと。 c. 常温・常湿(温度5℃～35℃、湿度15%～85%)において製造所の指定する期間又は製造後6か月間保存した後も、上記の品質・性能の各項目に適合していること。</p> <p>・可とう性エポキシ樹脂</p> <table border="1"> <tr> <th>性能</th> <th>常温特性</th> <th>低温性</th> <th>加熱変化</th> <th>引張接着性</th> </tr> <tr> <td>引張強さ</td> <td>1.0N/7以上</td> <td>1.0N/7以上</td> <td>1.0N/7以上</td> <td>最大引張応力 1.0N/7以上</td> </tr> <tr> <td>伸び</td> <td>30.0%以上</td> <td>30.0%以上</td> <td>30.0%以上</td> <td>破断時の伸び 10.0%以上</td> </tr> </table> <p>比重 表示値±0.10 押出し性 60秒以下 スランプ 3mm以下 加熱減量 5%以下</p> <p>a. 均質で有害と認められる異物の混入がないこと。 b. 対象とする被着体を侵さず、かつ、周囲を汚損しないこと。 c. 常温・常湿(温度5℃～35℃、湿度45%～85%)において製造所の指定する期間又は製造後6か月間保存した後も、上記の品質・性能の各項目に適合していること。</p> <p>・タイル部分張替え工法用材料</p> <table border="1"> <tr> <th>接着強さ</th> <th>標準</th> <th>低温硬化</th> <th>アルカリ温水</th> <th>冷熱水中繰返し</th> <th>熱劣化</th> </tr> <tr> <td>強度(N/?)</td> <td>0.60以上</td> <td>0.40以上</td> <td>0.40以上</td> <td>0.40以上</td> <td>0.40以上</td> </tr> <tr> <td>凝集破壊率(%)</td> <td>75以上</td> <td>50以上</td> <td>50以上</td> <td>50以上</td> <td>50以上</td> </tr> </table> <p>皮膚毒性 標準 高温 低温 アルカリ温水 熱劣化 引張強さ(N/?) 1.00以上 1.00以上 1.00以上 1.00以上 1.00以上 伸び(%) 30以上 30以上 30以上 20以上 20以上</p> <p>貯蔵安定性 容器と粘土に著しい変化がないこと。 耐熱性 JIS A 5548準じた試験において、80℃で4週間、9.8Nもありで安定していること。 a. 外観は均質で有害と認められる異物の混入がないこと。 b. タイル、石材、下地等侵さず、かつ、周囲を汚損しないこと。 c. 「化学物質の審査および製造等の規制に関する法律」に基づく特定化学物質及び「労働安全衛生法」に基づく、「有機溶剤中毒予防規則」に規定された第1種有機溶剤を使用しないこと。 d. 常温・常湿(温度20±15℃、湿度65±20%)において製造後6か月保存しても上記の品質性能に適合していること。 e. ずれ抵抗性があること。 f. 混練終結時の確認が容易なように色が明確であること。</p> <p>・エポキシ樹脂モルタル</p> <table border="1"> <tr> <th>接着強さ</th> <th>圧縮強さ</th> <th>曲げ強さ</th> </tr> <tr> <td>1.0N/7以上</td> <td>20.0N/7以上</td> <td>10.0N/7以上</td> </tr> </table> <p>a. こて塗りが容易で、かつ硬化後の仕上がり良好であること。 b. 均質で有害と認められる異物の混入がないこと。 c. 「労働安全衛生法」に基づく「有機溶剤中毒予防規則」に規定された第1種有機溶剤を使用しないこと。 d. 形状に異常が無く、垂れが生じないこと。 e. 常温・常湿(温度20±15℃、湿度65±20%)において製造後6か月保存しても上記の品質性能に適合していること。</p> <p>・ポリマーセメントモルタル</p> <p>ポリマーセメントモルタルの種類 合成ゴム系、アクリル系、エチレン酢ビ系等</p> <table border="1"> <tr> <th>曲げ強さ(N/?)</th> <th>圧縮強さ(N/?)</th> <th colspan="3">接着強さ(N/?)</th> </tr> <tr> <td>6.0以上</td> <td>20.0以上</td> <th>標準時</th> <th>湿潤時</th> <th>低温時</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>0.8以上</td> <td>0.8以上</td> <td>0.5以上</td> </tr> </table> <p>表面状態 垂れの下がり量は5mm以内とし、ひび割れが発生していないこと。 透水性 裏面の濡れ、水滴の付着がないこと。 均質で有害と認められる異物の混入がないこと。</p> <p>・ポリマーセメントスラリー</p> <table border="1"> <tr> <th>広がりの速度 (cm/s)</th> <th>長さ変化率 (収縮)</th> <th>引張接着性 (材齢28日)</th> <th>曲げ性能 (材齢28日)</th> <th>吸水性 (72時間)</th> <th>耐久性 (変化曲げ強さ)</th> </tr> <tr> <td>3以上</td> <td>3.0%以下</td> <td>0.5N/7以上</td> <td>5.0N/7以上</td> <td>15%以下</td> <td>6.0N/7以上</td> </tr> </table> <p>保水係数 0.35～0.65 粘調係数 0.50～1.00</p> <p>・吸水性調整材</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>全固形分(%)</th> <th>吸水性(g)</th> <th>接着強度(N/?)</th> <th>界面破壊率(%)</th> </tr> <tr> <td>品業・性能</td> <td>表示値±1%以内</td> <td>30分で1g以下</td> <td>0.98以上</td> <td>50%以下</td> </tr> </table> <p>均質で有害と認められる異物の混入がないこと。</p>	保水率 (%)	単位容積質量 (kg/l)	接着強さ (N/?)		長さ変化率 (%)	曲げ強さ (N/?)	70.0以上	1.80程度	0.60以上	0.40以上	0.20以上	4.0以上	初期硬化性(標準)	接着強さ(標準)	圧縮強さ	曲げ強さ	硬化収縮率	2.0N/7以上	6.0N/7以上	50.0N/7以上	30.0N/7以上	3.0(%)以上	性能	常温特性	低温性	加熱変化	引張接着性	引張強さ	1.0N/7以上	1.0N/7以上	1.0N/7以上	最大引張応力 1.0N/7以上	伸び	30.0%以上	30.0%以上	30.0%以上	破断時の伸び 10.0%以上	接着強さ	標準	低温硬化	アルカリ温水	冷熱水中繰返し	熱劣化	強度(N/?)	0.60以上	0.40以上	0.40以上	0.40以上	0.40以上	凝集破壊率(%)	75以上	50以上	50以上	50以上	50以上	接着強さ	圧縮強さ	曲げ強さ	1.0N/7以上	20.0N/7以上	10.0N/7以上	曲げ強さ(N/?)	圧縮強さ(N/?)	接着強さ(N/?)			6.0以上	20.0以上	標準時	湿潤時	低温時			0.8以上	0.8以上	0.5以上	広がりの速度 (cm/s)	長さ変化率 (収縮)	引張接着性 (材齢28日)	曲げ性能 (材齢28日)	吸水性 (72時間)	耐久性 (変化曲げ強さ)	3以上	3.0%以下	0.5N/7以上	5.0N/7以上	15%以下	6.0N/7以上	項目	全固形分(%)	吸水性(g)	接着強度(N/?)	界面破壊率(%)	品業・性能	表示値±1%以内	30分で1g以下	0.98以上	50%以下	<p>4-2 既存モルタル塗りの撤去</p> <p>・行う(※監督職員の指示による)</p> <p>ひび割れ部改修工法</p> <p>・既存モルタル撤去工法(範囲は図示 撤去部分の補修は、3.欠損部改修工法による)</p> <p>※樹脂注入工法 [4.1.4][4.2.2][4.4.5]</p> <table border="1"> <tr> <th>注入工法の種類</th> <th>ひび割れ幅(mm)</th> <th>注入口間隔(mm)</th> <th>注入量(ml/m)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上～1.0未満</td> <td>※200～300</td> <td>※</td> <td></td> </tr> <tr> <td>樹脂注入工法</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・手動式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上～0.3未満</td> <td>※50～100</td> <td>※40</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・注入工法</td> <td>0.3以上～0.5未満</td> <td>※100～200</td> <td>※70</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・機械式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.5以上～1.0未満</td> <td>※150～250</td> <td>※130</td> <td></td> </tr> </table> <p>注入材料 [4.2.2] ※建築補修用注入エポキシ樹脂(JIS A 6024低粘度形又は中粘度形)</p> <p>検査(コア抜き) ※行わない [4.3.4] ・行う(抜き取り部の補修方法:)</p> <p>・Uカットシール材充填工法 [4.1.4][4.2.2][4.3.5]</p> <table border="1"> <tr> <th>注入工法の種類</th> <th>品質・規格等</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・シーリング用材料</td> <td>※1成分又は2成分形 ポリウレタン系シーリング材</td> <td>ポリマーセメントモルタルの充填 ※行わない ・行う</td> </tr> </table> <p>・可とう性エポキシ樹脂 JIA A 6024</p> <p>・シール工法(亀裂が0.2mm未満) [4.1.4][4.2.2][4.4.7] (※既存モルタル面 既存躯体コンクリート面)。 ・パテ状エポキシ樹脂(JIA A 6024) ・可とう性エポキシ樹脂(JIS A 6024)</p> <p>・既存塗り仕上げ材の撤去及び補修 [4.2.2][4.6.3] (※シール工法の範囲 監督職員の指示による)</p> <p>3 欠損部改修工法 [4.1.4][4.4.8～9]</p> <table border="1"> <tr> <th>改修工法の種類</th> <th>材料</th> <th>品質・規格等</th> </tr> <tr> <td>・充填工法</td> <td>エポキシ樹脂モルタル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・モルタル張替え工法</td> <td>改修標準4.2.2(7)による</td> <td>塗り厚25mmを超える場合の補修 ※行う ・行わない ・図示</td> </tr> </table> <p>4 浮き部改修工法 [4.1.4][4.5.9～15][表4.4.3～4]</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)</th> <th colspan="2">アンカーピンの本数 (本/m)</th> <th colspan="2">注入口の箇所数 (箇所/m)</th> <th rowspan="2">充填量</th> </tr> <tr> <th>一般部</th> <th>指定部</th> <th>一般部</th> <th>指定部</th> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※16</td> <td>※25</td> <td>※</td> <td>※</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25ml</td> </tr> </table> <p>アンカーピン [4.2.2] 材質 ※ステンレス鋼(SUS304)、呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したものである。</p> <p>注入口付アンカーピン [4.2.2] 材質 ※ステンレス鋼(SUS304)、呼び径6mm程度とする。</p> <p>5 巾木モルタル塗</p>	注入工法の種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(ml/m)	備考	※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0未満	※200～300	※		樹脂注入工法					・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.3未満	※50～100	※40		・注入工法	0.3以上～0.5未満	※100～200	※70		・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上～1.0未満	※150～250	※130		注入工法の種類	品質・規格等	備考	・シーリング用材料	※1成分又は2成分形 ポリウレタン系シーリング材	ポリマーセメントモルタルの充填 ※行わない ・行う	改修工法の種類	材料	品質・規格等	・充填工法	エポキシ樹脂モルタル		・モルタル張替え工法	改修標準4.2.2(7)による	塗り厚25mmを超える場合の補修 ※行う ・行わない ・図示	改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)	アンカーピンの本数 (本/m)		注入口の箇所数 (箇所/m)		充填量	一般部	指定部	一般部	指定部	・アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※16	※25	※	※	※25ml	・アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml	・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml	・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml	・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml	・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml	<p>4 浮き部改修工法 [4.1.4][4.5.9～15][表4.4.3～4]</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">改修工法の種類 (タイルを撤去しない場合)</th> <th colspan="2">アンカーピンの本数 (本/m)</th> <th colspan="2">注入口の箇所数 (箇所/m)</th> <th rowspan="2">充填量</th> </tr> <tr> <th>一般部</th> <th>指定部</th> <th>一般部</th> <th>指定部</th> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※16</td> <td>※25</td> <td>※</td> <td>※</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25ml</td> </tr> </table> <p>アンカーピン [4.2.2] 材質 ※ステンレス鋼(SUS304)、呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したものである。</p> <p>注入口付アンカーピン [4.2.2] 材質 ※ステンレス鋼(SUS304)、呼び径6mm程度とする。</p> <p>・樹脂モルタル T3</p>	改修工法の種類 (タイルを撤去しない場合)	アンカーピンの本数 (本/m)		注入口の箇所数 (箇所/m)		充填量	一般部	指定部	一般部	指定部	・アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※16	※25	※	※	※25ml	・アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml	・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml	・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml	・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml	・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml	<p>4 浮き部改修工法 [4.1.4][4.5.9～15][表4.4.3～4]</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)</th> <th colspan="2">アンカーピンの本数 (本/m)</th> <th colspan="2">注入口の箇所数 (箇所/m)</th> <th rowspan="2">充填量</th> </tr> <tr> <th>一般部</th> <th>指定部</th> <th>一般部</th> <th>指定部</th> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※16</td> <td>※25</td> <td>※</td> <td>※</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25ml</td> </tr> </table> <p>アンカーピン [4.2.2] 材質 ※ステンレス鋼(SUS304)、呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したものである。</p> <p>注入口付アンカーピン [4.2.2] 材質 ※ステンレス鋼(SUS304)、呼び径6mm程度とする。</p> <p>・樹脂モルタル T3</p>	改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)	アンカーピンの本数 (本/m)		注入口の箇所数 (箇所/m)		充填量	一般部	指定部	一般部	指定部	・アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※16	※25	※	※	※25ml	・アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml	・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml	・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml	・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml	・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml	<p>4 浮き部改修工法 [4.1.4][4.5.9～15][表4.4.3～4]</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)</th> <th colspan="2">アンカーピンの本数 (本/m)</th> <th colspan="2">注入口の箇所数 (箇所/m)</th> <th rowspan="2">充填量</th> </tr> <tr> <th>一般部</th> <th>指定部</th> <th>一般部</th> <th>指定部</th> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※16</td> <td>※25</td> <td>※</td> <td>※</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25ml</td> </tr> </table> <p>アンカーピン [4.2.2] 材質 ※ステンレス鋼(SUS304)、呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したものである。</p> <p>注入口付アンカーピン [4.2.2] 材質 ※ステンレス鋼(SUS304)、呼び径6mm程度とする。</p> <p>・樹脂モルタル T3</p>	改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)	アンカーピンの本数 (本/m)		注入口の箇所数 (箇所/m)		充填量	一般部	指定部	一般部	指定部	・アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※16	※25	※	※	※25ml	・アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml	・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml	・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml	・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml	・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml	<p>4 浮き部改修工法 [4.1.4][4.5.9～15][表4.4.3～4]</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)</th> <th colspan="2">アンカーピンの本数 (本/m)</th> <th colspan="2">注入口の箇所数 (箇所/m)</th> <th rowspan="2">充填量</th> </tr> <tr> <th>一般部</th> <th>指定部</th> <th>一般部</th> <th>指定部</th> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※16</td> <td>※25</td> <td>※</td> <td>※</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25ml</td> </tr> </table> <p>アンカーピン [4.2.2] 材質 ※ステンレス鋼(SUS304)、呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したものである。</p> <p>注入口付アンカーピン [4.2.2] 材質 ※ステンレス鋼(SUS304)、呼び径6mm程度とする。</p> <p>・樹脂モルタル T3</p>	改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)	アンカーピンの本数 (本/m)		注入口の箇所数 (箇所/m)		充填量	一般部	指定部	一般部	指定部	・アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※16	※25	※	※	※25ml	・アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml	・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml	・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml	・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml	・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml	<p>4 浮き部改修工法 [4.1.4][4.5.9～15][表4.4.3～4]</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)</th> <th colspan="2">アンカーピンの本数 (本/m)</th> <th colspan="2">注入口の箇所数 (箇所/m)</th> <th rowspan="2">充填量</th> </tr> <tr> <th>一般部</th> <th>指定部</th> <th>一般部</th> <th>指定部</th> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※16</td> <td>※25</td> <td>※</td> <td>※</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25ml</td> </tr> </table> <p>アンカーピン [4.2.2] 材質 ※ステンレス鋼(SUS304)、呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したものである。</p> <p>注入口付アンカーピン [4.2.2] 材質 ※ステンレス鋼(SUS304)、呼び径6mm程度とする。</p> <p>・樹脂モルタル T3</p>	改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)	アンカーピンの本数 (本/m)		注入口の箇所数 (箇所/m)		充填量	一般部	指定部	一般部	指定部	・アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※16	※25	※	※	※25ml	・アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml	・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml	・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml	・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml	・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml	<p>4 浮き部改修工法 [4.1.4][4.5.9～15][表4.4.3～4]</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)</th> <th colspan="2">アンカーピンの本数 (本/m)</th> <th colspan="2">注入口の箇所数 (箇所/m)</th> <th rowspan="2">充填量</th> </tr> <tr> <th>一般部</th> <th>指定部</th> <th>一般部</th> <th>指定部</th> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※16</td> <td>※25</td> <td>※</td> <td>※</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25ml</td> </tr> </table> <p>アンカーピン [4.2.2] 材質 ※ステンレス鋼(SUS304)、呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したものである。</p> <p>注入口付アンカーピン [4.2.2] 材質 ※ステンレス鋼(SUS304)、呼び径6mm程度とする。</p> <p>・樹脂モルタル T3</p>	改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)	アンカーピンの本数 (本/m)		注入口の箇所数 (箇所/m)		充填量	一般部	指定部	一般部	指定部	・アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※16	※25	※	※	※25ml	・アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml	・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml	・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml	・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml	・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml	<p>4 浮き部改修工法 [4.1.4][4.5.9～15][表4.4.3～4]</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)</th> <th colspan="2">アンカーピンの本数 (本/m)</th> <th colspan="2">注入口の箇所数 (箇所/m)</th> <th rowspan="2">充填量</th> </tr> <tr> <th>一般部</th> <th>指定部</th> <th>一般部</th> <th>指定部</th> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※16</td> <td>※25</td> <td>※</td> <td>※</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25ml</td> </tr> </table> <p>アンカーピン [4.2.2] 材質 ※ステンレス鋼(SUS304)、呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したものである。</p> <p>注入口付アンカーピン [4.2.2] 材質 ※ステンレス鋼(SUS304)、呼び径6mm程度とする。</p> <p>・樹脂モルタル T3</p>	改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)	アンカーピンの本数 (本/m)		注入口の箇所数 (箇所/m)		充填量	一般部	指定部	一般部	指定部	・アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※16	※25	※	※	※25ml	・アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml	・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml	・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml	・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml	・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml	<p>4 浮き部改修工法 [4.1.4][4.5.9～15][表4.4.3～4]</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)</th> <th colspan="2">アンカーピンの本数 (本/m)</th> <th colspan="2">注入口の箇所数 (箇所/m)</th> <th rowspan="2">充填量</th> </tr> <tr> <th>一般部</th> <th>指定部</th> <th>一般部</th> <th>指定部</th> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※16</td> <td>※25</td> <td>※</td> <td>※</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25ml</td> </tr> </table> <p>アンカーピン [4.2.2] 材質 ※ステンレス鋼(SUS304)、呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したものである。</p> <p>注入口付アンカーピン [4.2.2] 材質 ※ステンレス鋼(SUS304)、呼び径6mm程度とする。</p> <p>・樹脂モルタル T3</p>	改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)	アンカーピンの本数 (本/m)		注入口の箇所数 (箇所/m)		充填量	一般部	指定部	一般部	指定部	・アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※16	※25	※	※	※25ml	・アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml	・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml	・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml	・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml	・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml	<p>4 浮き部改修工法 [4.1.4][4.5.9～15][表4.4.3～4]</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)</th> <th colspan="2">アンカーピンの本数 (本/m)</th> <th colspan="2">注入口の箇所数 (箇所/m)</th> <th rowspan="2">充填量</th> </tr> <tr> <th>一般部</th> <th>指定部</th> <th>一般部</th> <th>指定部</th> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※16</td> <td>※25</td> <td>※</td> <td>※</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25ml</td> </tr> </table> <p>アンカーピン [4.2.2] 材質 ※ステンレス鋼(SUS304)、呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したものである。</p> <p>注入口付アンカーピン [4.2.2] 材質 ※ステンレス鋼(SUS304)、呼び径6mm程度とする。</p> <p>・樹脂モルタル T3</p>	改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)	アンカーピンの本数 (本/m)		注入口の箇所数 (箇所/m)		充填量	一般部	指定部	一般部	指定部	・アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※16	※25	※	※	※25ml	・アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml	・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml	・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml	・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml	・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml	<p>4 浮き部改修工法 [4.1.4][4.5.9～15][表4.4.3～4]</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)</th> <th colspan="2">アンカーピンの本数 (本/m)</th> <th colspan="2">注入口の箇所数 (箇所/m)</th> <th rowspan="2">充填量</th> </tr> <tr> <th>一般部</th> <th>指定部</th> <th>一般部</th> <th>指定部</th> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※16</td> <td>※25</td> <td>※</td> <td>※</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25ml</td> </tr> </table> <p>アンカーピン [4.2.2] 材質 ※ステンレス鋼(SUS304)、呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したものである。</p> <p>注入口付アンカーピン [4.2.2] 材質 ※ステンレス鋼(SUS304)、呼び径6mm程度とする。</p> <p>・樹脂モルタル T3</p>	改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)	アンカーピンの本数 (本/m)		注入口の箇所数 (箇所/m)		充填量	一般部	指定部	一般部	指定部	・アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※16	※25	※	※	※25ml	・アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml	・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml	・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml	・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml	・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml	<p>4 浮き部改修工法 [4.1.4][4.5.9～15][表4.4.3～4]</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)</th> <th colspan="2">アンカーピンの本数 (本/m)</th> <th colspan="2">注入口の箇所数 (箇所/m)</th> <th rowspan="2">充填量</th> </tr> <tr> <th>一般部</th> <th>指定部</th> <th>一般部</th> <th>指定部</th> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※16</td> <td>※25</td> <td>※</td> <td>※</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25ml</td> </tr> </table> <p>アンカーピン [4.2.2] 材質 ※ステンレス鋼(SUS304)、呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したものである。</p> <p>注入口付アンカーピン [4.2.2] 材質 ※ステンレス鋼(SUS304)、呼び径6mm程度とする。</p> <p>・樹脂モルタル T3</p>	改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)	アンカーピンの本数 (本/m)		注入口の箇所数 (箇所/m)		充填量	一般部	指定部	一般部	指定部	・アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※16	※25	※	※	※25ml	・アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml	・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml	・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml	・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml	・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml	<p>4 浮き部改修工法 [4.1.4][4.5.9～15][表4.4.3～4]</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)</th> <th colspan="2">アンカーピンの本数 (本/m)</th> <th colspan="2">注入口の箇所数 (箇所/m)</th> <th rowspan="2">充填量</th> </tr> <tr> <th>一般部</th> <th>指定部</th> <th>一般部</th> <th>指定部</th> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※16</td> <td>※25</td> <td>※</td> <td>※</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> </tr></table>	改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)	アンカーピンの本数 (本/m)		注入口の箇所数 (箇所/m)		充填量	一般部	指定部	一般部	指定部	・アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※16	※25	※	※	※25ml	・アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml	・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml	・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml	・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml	・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※9	※16	※9	※16
保水率 (%)	単位容積質量 (kg/l)	接着強さ (N/?)		長さ変化率 (%)	曲げ強さ (N/?)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
70.0以上	1.80程度	0.60以上	0.40以上	0.20以上	4.0以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
初期硬化性(標準)	接着強さ(標準)	圧縮強さ	曲げ強さ	硬化収縮率																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
2.0N/7以上	6.0N/7以上	50.0N/7以上	30.0N/7以上	3.0(%)以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
性能	常温特性	低温性	加熱変化	引張接着性																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
引張強さ	1.0N/7以上	1.0N/7以上	1.0N/7以上	最大引張応力 1.0N/7以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
伸び	30.0%以上	30.0%以上	30.0%以上	破断時の伸び 10.0%以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
接着強さ	標準	低温硬化	アルカリ温水	冷熱水中繰返し	熱劣化																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
強度(N/?)	0.60以上	0.40以上	0.40以上	0.40以上	0.40以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
凝集破壊率(%)	75以上	50以上	50以上	50以上	50以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
接着強さ	圧縮強さ	曲げ強さ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
1.0N/7以上	20.0N/7以上	10.0N/7以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
曲げ強さ(N/?)	圧縮強さ(N/?)	接着強さ(N/?)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
6.0以上	20.0以上	標準時	湿潤時	低温時																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		0.8以上	0.8以上	0.5以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
広がりの速度 (cm/s)	長さ変化率 (収縮)	引張接着性 (材齢28日)	曲げ性能 (材齢28日)	吸水性 (72時間)	耐久性 (変化曲げ強さ)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
3以上	3.0%以下	0.5N/7以上	5.0N/7以上	15%以下	6.0N/7以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
項目	全固形分(%)	吸水性(g)	接着強度(N/?)	界面破壊率(%)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
品業・性能	表示値±1%以内	30分で1g以下	0.98以上	50%以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
注入工法の種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(ml/m)	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0未満	※200～300	※																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
樹脂注入工法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.3未満	※50～100	※40																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・注入工法	0.3以上～0.5未満	※100～200	※70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上～1.0未満	※150～250	※130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
注入工法の種類	品質・規格等	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・シーリング用材料	※1成分又は2成分形 ポリウレタン系シーリング材	ポリマーセメントモルタルの充填 ※行わない ・行う																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
改修工法の種類	材料	品質・規格等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・充填工法	エポキシ樹脂モルタル																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・モルタル張替え工法	改修標準4.2.2(7)による	塗り厚25mmを超える場合の補修 ※行う ・行わない ・図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)	アンカーピンの本数 (本/m)		注入口の箇所数 (箇所/m)		充填量																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	一般部	指定部	一般部	指定部																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※16	※25	※	※	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
改修工法の種類 (タイルを撤去しない場合)	アンカーピンの本数 (本/m)		注入口の箇所数 (箇所/m)		充填量																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	一般部	指定部	一般部	指定部																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※16	※25	※	※	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)	アンカーピンの本数 (本/m)		注入口の箇所数 (箇所/m)		充填量																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	一般部	指定部	一般部	指定部																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※16	※25	※	※	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)	アンカーピンの本数 (本/m)		注入口の箇所数 (箇所/m)		充填量																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	一般部	指定部	一般部	指定部																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※16	※25	※	※	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)	アンカーピンの本数 (本/m)		注入口の箇所数 (箇所/m)		充填量																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	一般部	指定部	一般部	指定部																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※16	※25	※	※	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)	アンカーピンの本数 (本/m)		注入口の箇所数 (箇所/m)		充填量																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	一般部	指定部	一般部	指定部																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※16	※25	※	※	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)	アンカーピンの本数 (本/m)		注入口の箇所数 (箇所/m)		充填量																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	一般部	指定部	一般部	指定部																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※16	※25	※	※	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)	アンカーピンの本数 (本/m)		注入口の箇所数 (箇所/m)		充填量																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	一般部	指定部	一般部	指定部																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※16	※25	※	※	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)	アンカーピンの本数 (本/m)		注入口の箇所数 (箇所/m)		充填量																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	一般部	指定部	一般部	指定部																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※16	※25	※	※	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)	アンカーピンの本数 (本/m)		注入口の箇所数 (箇所/m)		充填量																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	一般部	指定部	一般部	指定部																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※16	※25	※	※	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)	アンカーピンの本数 (本/m)		注入口の箇所数 (箇所/m)		充填量																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	一般部	指定部	一般部	指定部																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※16	※25	※	※	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)	アンカーピンの本数 (本/m)		注入口の箇所数 (箇所/m)		充填量																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	一般部	指定部	一般部	指定部																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※16	※25	※	※	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)	アンカーピンの本数 (本/m)		注入口の箇所数 (箇所/m)		充填量																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	一般部	指定部	一般部	指定部																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※16	※25	※	※	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※9	※16	※9	※16																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															

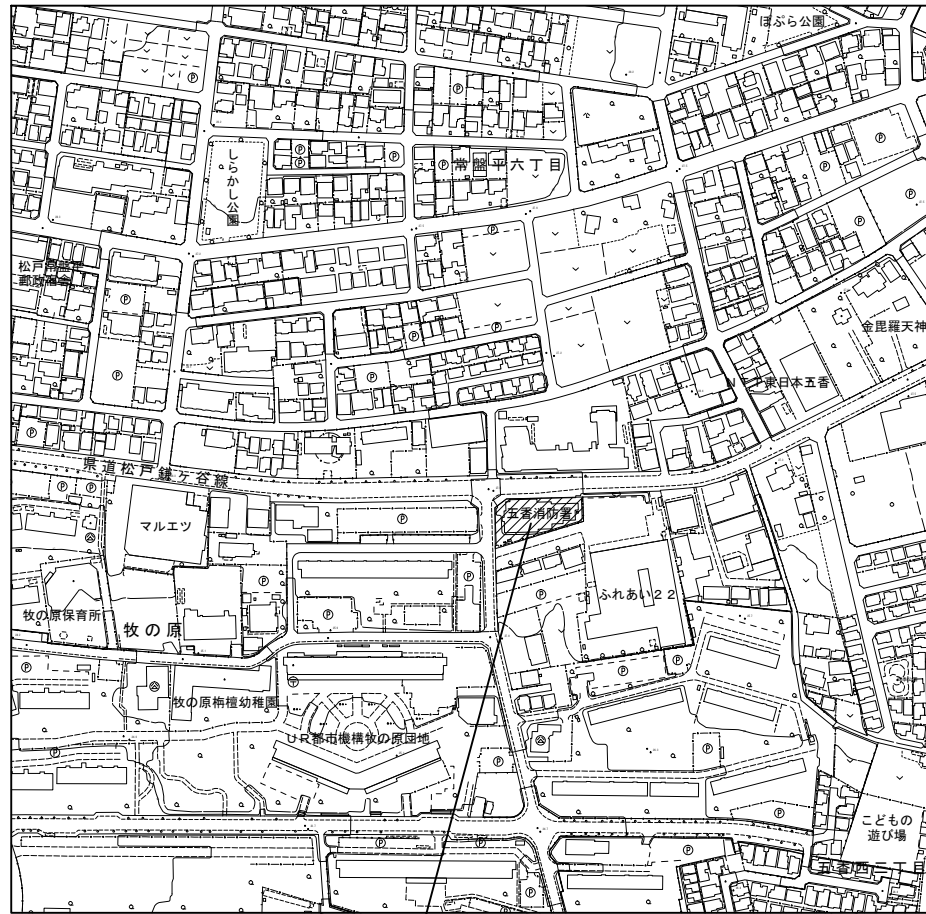
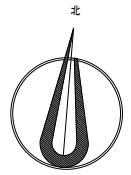
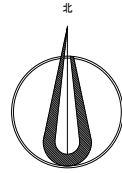
章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項
5	17 オーバーヘッド ドア	[5.12.2~5][表5.12.1~2] セクション材料による区分 ※ステールタイプ ・アルミニウムタイプ ・ファイバーグラスタイプ 開閉方式 ※バランスタイプ ・チェーン式 ・電動式 収納形式 ・スタンダード形 ・ローヘッド形 ・ハイリフト形 ・パーチカル形 ガイドレールの材質 ※溶融亜鉛めっき鋼板 ・ステンレス鋼板 (SUS304) 耐風圧性能()N/m ² JIS A 4715	16	合成樹脂塗床	[6.10.2~3][表6.10.1~8] 種 別 ・弾性ウレタン樹脂系塗床材 ・エポキシ樹脂系塗床材 仕上の種類 ※平滑仕上げ・防汚仕上げ・つや消し仕上げ ・薄膜流しのべ工法(※平滑・防汚) ・厚膜流しのべ工法(※平滑・防汚) ・樹脂モルタル工法(※平滑・防汚) ・厚膜型塗床工法(※平滑)	43	モルタル塗り	[6.15.3] 全固分(%) 表示値±1.0%以内 吸水量(g) 30分間でg以下 接着強度(N/?) 1.0以上 界面破壊率(%) 50以下 均質と認められる異物の混入がないこと。 防水剤(防水モルタル塗りの混入剤) 防水剤の種類 建築用モルタルに用いるセメント防水剤 混合割合 セメント割合5% 以下 凝結時間 JIS R 5201の試験において 1時間以上 曲げ及び圧縮強度比 70%以上 吸水比 95%以上 透水比 80%以上 膨張性のひび割れ及びそりがないこと。 既製目地材 ※適用しない・適用する	36	表示	衝突防止表示 ・図示(市販品) ・ステンレス製 径約30mm ・(両面・片面) ・無し 表示標準 案内用図記号についてはJIS Z 8210による。 誘導標準、非常用進入口表示等は市販品とし、その他は共通詳細図による。 製造所 監督職員の承諾する製造所。
	18 かぎ箱	市販品 形 式 ・30組用 ・60組用 ・120組用	17	フローリング張り	[6.11.2~7][表6.11.1~6] 種 別 ・天然木化粧複合フローリング ・大型積層フローリング ・単層フローリング 材 種 ※なら ・ガバ ・フナ 工 法 ※直張り工法(C種) ・特殊張り(体育館床) ・特殊張り(体育館床) ・直張り 仕上塗装等 ※無塗装品 ※無塗装品 ※塗装品 備考 ホルムアルデヒド放散量 JIS K 5970 ※F☆☆☆☆	25	タイル張り	[6.16.3] タイルの種類 施工箇所 男子便所汚濁付 800×600 編織 石割 陶器 磁中うづり有り き じ 編織 石割 陶器 磁中うづり有り うわぐすり 役物 色 再生材の 備考 汚重タイル t6 TOTOハイドロセラ・フロアPU薄型同等品 役物：標準的な曲がりの役物は一体成形とする。 タイルの見本焼き ※行わない・行う(※外装タイル・内装タイル) ※内装タイル接着剤 JIS A 5548 有機系接着剤 接着剤のホルムアルデヒド ※F☆☆☆☆	37	ブラインド	・既存再使用する(養生方法： ・新設する) [2.3.1][5.1.6] [20.2.12] 形 式 種 類 スラットの材質 スラットの幅(mm) ※横形 ※ギヤ式 ・コード式 ※アルミニウム合金製 ・操作棒式 ※25 ・縦形 ・1本操作コード ・アルミスラット ・80 ・2本操作コード ・クロススラット ・100
6	① 改修範囲	既存壁の撤去に伴う当該壁の取合う天井、壁、床の改修範囲 ※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う。 ○図示の範囲 天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取合う天井の改修範囲 ※壁面より両側600mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う。 ○図示の範囲 天井の撤去に伴う取合部の壁面の改修 ※既存のまま。 ○図示の範囲	18	畳敷き	[6.12.2~3][表6.12.1] 下地の種類 畳の種類 改修仕様 表6.5.10による床組 ※B種 ポリスチレンフォーム床下地 ※C種	26	セルフレベリング 材塗り	[6.17.2][表6.17.1] セルフレベリング材の種類 種類 フロア値 凝結時間 圧縮強度 下地接着強度 表面接着強度 長さ変化 衝撃 備考 せつこう系 19以上 45以上 20以上 15以上 0.5以上 0.4以上 0.05以下 セメント系 20以上 0.7以上 0.5以上 0.12以下 試験方法：日本建築学会品質規準JASS 15 M-103による。	38	ロールスクリーン	防火性能 ※有り 製造所 性能の確認できる資料を監督職員に提出する (20.2.13) 施工箇所 装 置 性 能 備 考 電動 手引 防炎性能
	② 既存床の撤去並びに 下地補修	ビニルシート等の除去 ○モルタル下地とも(※図示の範囲・除去範囲全て) ○図示の範囲 ○モルタル下地とも(※図示の範囲・除去範囲全て) カワードフロアの撤去 ・機械的除去工法 ・目貫し工法 改修後の床の清掃範囲 ※改修箇所の案内	19	ポリスチレン フォーム床下地材	畳下地 厚さ(mm) ※40・65・80 フローリング類 厚さ(mm) ※90・95	28	セルフレベリング 材塗り	[6.17.2][表6.17.1] セルフレベリング材の種類 種類 フロア値 凝結時間 圧縮強度 下地接着強度 表面接着強度 長さ変化 衝撃 備考 せつこう系 19以上 45以上 20以上 15以上 0.5以上 0.4以上 0.05以下 セメント系 20以上 0.7以上 0.5以上 0.12以下 試験方法：日本建築学会品質規準JASS 15 M-103による。	39	カーテン (暗幕、縦横等)	・既存再使用する(養生方法：取外し再取付) ○新設する) [2.3.1][5.1.6] (20.2.14) 施工箇所 形 式 引 分 装 置 電動 ひも引 手引 ひだの種類 性 能 備 考 遮光
	③ 既存壁の撤去並びに 下地補修	間仕切り壁撤去に伴う他の構造体の補修 ○図示 ・モルタル塗り(塗厚25mmを超える場合の補強 ※行う・行わない)	20	カーベット敷き	[6.9.2~3][表6.9.1~2] 種 別 ・A種 ・B種 ・C種 ・モ毛糸 ・紡毛糸 帯電性 人体帯電性 ※3kV以下 色柄等 ※無地 ・柄物(標準品) 備考	29	断熱材	[6.9.2~3] 種類 施工箇所 厚さ(mm) 品質等 ・押出法 ポリスチレンフォーム 保温板 ※2種b ・接合部分 ※25 特定フロンを使用しないもの ○現場発泡断熱材 ※断熱材補修部分 ・一般部 ※25 特定フロンを使用しないもの 難燃性※3級・2級	40	カーテンレール	・既存再使用する ○新設する 材 種 JIS A 4802・アルミニウム製 ※ステンレス製 形 式 ○片引き・引分け(※暗幕用は300mm以上の召合せの重ね掛けとする)
	4 木下地等 (AP-1、2)	木材の品質 図示 ※改修標準仕様書6.5.2による ・市販品 代用樹種 ※改修仕様書6.5.4による ・代用樹種を適用しない箇所() 保存処理木材を適用する箇所()	21	石質ボードその他 のボード張り	[6.13.2][表6.13.1] 種 別 ・硬質木毛セメント板 ・普通木毛セメント板 ・ケイ酸カルシウム板 ・ロックウール化粧吸音板 規格 ・15・20・25 ・15・20・25 ・4・5・6・8・9・10・12 ※フラットタイプ ※9(不燃)・12・() ・凸凹タイプ ※12(不燃)・15・19・() ・ロックウール化粧吸音板 (軒天井用) ※フラットタイプ9(不燃) ・凸凹タイプ(※12・15)(不燃)	30	可動間仕切	[6.20.2.3] 構造形式 パネル部の 総厚さ(mm) 表面材種 厚さ(mm) 表面仕上げ 遮音性能 防火性能 ・スタッ式 ・スタッ式パネル式 ・パネル式 ※鋼板 ※メラミン樹脂又は ・有り ・無し ・有り ・無し 遮音性能はJIS A 6512の遮音試験に準拠する。 ホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆	41	カーテンボックス 及びブラインド ボックス	・既存再使用する。 ○新設する。 ・市販品(アルミニウム製) 溝幅×深さ(mm) ・90×150 ・120×150 ・150×80 色 彩 ※B-1・B-2(※ブラウン・ブラック・ステンレスカラー) ※図示
5	5 集材等 (緑縁等)	[6.5.2] 品 名 規格・品質 芯材の種類 化粧単板の樹種 ※集材材 ※一般材 ・米桐 ・なら ・しおじ ・構造用集材材 ・1種・2種・3種 ・造作用集材材 ※1等・2等 ・タモ ・化粧ばり造作用集材材 ※1等・2等 ホルムアルデヒドの放散量 ※F☆☆☆☆	22	吸音材	[6.13.1] 種 別 規格番号 厚さ(mm) ・ロックウール吸音ボード1号 JIS K 6301 ※25 ※グラスウール吸音ボード32K JIS A 6301 ※25	32	トイレブース	[6.20.2.8] 種 別 寸法(mm) 色 彩 備 考 ・黒板 ※焼付 ・ホワイトボード ※ほうろう ※メラミン樹脂系化粧板 t40(アルミ製コーナーエッジ付き 指詰め防止) ※紙巻器設置位置については下地補強を行うこと。 ・特殊UV塗装硬質セメント板(標準色 アルミ製コーナーエッジ(ステンカラー)付き) 笠 木 ※アルミ製 ・ステンレス製 足形状 ※幅木タイプ(ステンレス製) ・足金物タイプ ※防水型(ステンレス巻き)	42	天井点検口	材 質 ※アルミニウム製(※緑縁タイプ・目地タイプ) ・既存取外し、再取付
	6 接着剤	※F☆☆☆☆ ・非ホルムアルデヒド系接着剤	23	壁紙張り	[6.14.2] 壁紙の種類 施工箇所 紙 編織 その他 紙 防火性能 備 考 夜眠室 ○不燃・準不燃・難燃 ・不燃・準不燃・難燃 ・不燃・準不燃・難燃 ・不燃・準不燃・難燃	33	階段滑り止め	(20.2.6) 材 種 ステンレスSUS304 形 状 ビニルタイヤ入り 両端フラットエンド ※有り(・ステンレス製 ※ビニル製) ・無し 幅(mm) 約35 取付工法 ※接着工法・埋込工法	43	床点検口	材 質 ・アルミニウム製(受け枠 ※アルミ製・ステンレス製) ・ステンレス製(受け枠・ステンレス製(防水、防臭型))
	7 防塵、防蟻処理	行う箇所() 防塵処理 ※行う(※図示) 防蟻処理 ・行う(※図示) 防塵、防蟻処理の種類、品質 表面処理用木材保存剤(防塵・防蟻剤)は監督職員の承諾するものとする。	24	吸音材	[6.14.2] 壁紙の種類 施工箇所 紙 編織 その他 紙 防火性能 備 考 夜眠室 ○不燃・準不燃・難燃 ・不燃・準不燃・難燃 ・不燃・準不燃・難燃 ・不燃・準不燃・難燃	34	手すり	種 別 施工箇所 ※笠木受け：アルミ押出型材 笠木：半硬質耐熱樹脂製 二層成形φ40mm 図示による(機械設備)	44	傾架棚架及び 物品棚	種 類 規格等 耐荷重による種類
	8 床張り	フローリング及び緑縁板張り床 [6.5.8][6.11.2][表6.5.10] 種 別 JISの記号 色 柄 厚さ(mm) 備考 ※発泡層のないもの ※NC ※無地・マープル柄 ※2.5 ・発泡層のあるもの ※柄物・無地 ・防汚性ビニル床シート・NF・NC ※柄物・無地 ・2.5 ・防汚性ビニルシート HT ・2.0 工法 ※熱溶接工法・突付け(施工箇所：) ・防汚性ビニルシート：下記同等品とする。 ロンシール工業株式会社ナリウム t=2.0 タキロンシーアイ製ネオクリーン t=2.0 東リ製清美NSトワレNW t=2.0	25	吸音材	[6.14.3][表7.2.4][表7.2.7] 下地調整 モルタル、プラスター ※R種 せつこうボード面 ※R種 RA種(施工箇所：) 壁紙のホルムアルデヒドの放散量 F☆☆☆☆ サンゲツ・リリカラ製品同等品とする。	35	黒板及び ホワイトボード	[6.20.2.8] 種 別 寸法(mm) 色 彩 備 考 ・黒板 ※焼付 ・ホワイトボード ※ほうろう ※緑 ※白 ※平面 ※曲面	45	流し台ユニット	種 類 寸法(L= mm) 適用内容 規格・品質等 ・流し台 ・900・1200・1500 ・トラップ付き ・コンロ台 ・600・700 ・バックガード ・有り ・吊り戸棚 ・1200・900・600 ・水切り棚 ・1200・900 ・トラップ付き ・作業台 ・900・1200・1500
	9 軽量鉄骨天井下地	野縁等の種類 [6.6.2][表6.6.1~2] 屋外(・19形 ※25形) 屋内(※19形・25形 ※角スタッド工法 65形) 既存の埋込みインサート ○使用する ※使用しない あと施工アンカーの確認試験 ・行う ※行わない	26	吸音材	[6.14.3][表7.2.4][表7.2.7] 下地調整 モルタル、プラスター ※R種 せつこうボード面 ※R種 RA種(施工箇所：) 壁紙のホルムアルデヒドの放散量 F☆☆☆☆ サンゲツ・リリカラ製品同等品とする。	36	黒板及び ホワイトボード	[6.20.2.8] 種 別 寸法(mm) 色 彩 備 考 ・黒板 ※焼付 ・ホワイトボード ※ほうろう ※緑 ※白 ※平面 ※曲面	46	洗面巾着	巾着の材質 ※アルミニウム製 表面の材質 ※塩ビ発泡シート張り
	10 軽量鉄骨壁下地	スタッドの高さが5mを超える場合 ※図示 [6.7.3][表6.7.1]	27	吸音材	[6.14.3][表7.2.4][表7.2.7] 下地調整 モルタル、プラスター ※R種 せつこうボード面 ※R種 RA種(施工箇所：) 壁紙のホルムアルデヒドの放散量 F☆☆☆☆ サンゲツ・リリカラ製品同等品とする。	37	黒板及び ホワイトボード	[6.20.2.8] 種 別 寸法(mm) 色 彩 備 考 ・黒板 ※焼付 ・ホワイトボード ※ほうろう ※緑 ※白 ※平面 ※曲面	47	ライニング天板	材 種 ・メラミンポストフォームt19 ・人工大理石 奥行き(mm) ※図示
	11 ビニルシート張り	種 別 JISの記号 色 柄 厚さ(mm) 備考 ※発泡層のないもの ※NC ※無地・マープル柄 ※2.5 ・発泡層のあるもの ※柄物・無地 ・防汚性ビニル床シート・NF・NC ※柄物・無地 ・2.5 ・防汚性ビニルシート HT ・2.0 工法 ※熱溶接工法・突付け(施工箇所：) ・防汚性ビニルシート：下記同等品とする。 ロンシール工業株式会社ナリウム t=2.0 タキロンシーアイ製ネオクリーン t=2.0 東リ製清美NSトワレNW t=2.0	28	吸音材	[6.14.3][表7.2.4][表7.2.7] 下地調整 モルタル、プラスター ※R種 せつこうボード面 ※R種 RA種(施工箇所：) 壁紙のホルムアルデヒドの放散量 F☆☆☆☆ サンゲツ・リリカラ製品同等品とする。	38	黒板及び ホワイトボード	[6.20.2.8] 種 別 寸法(mm) 色 彩 備 考 ・黒板 ※焼付 ・ホワイトボード ※ほうろう ※緑 ※白 ※平面 ※曲面	48	家具 (流し台)	材質 メラミン樹脂系化粧板 形状、寸法 ※図示 合板類、MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒドの放散量 ※F☆☆☆☆
	12 ビニル床タイル張り	種 別 JISの記号 厚さ(mm) 備考 ※コンポジションビニル床タイル(半硬質) CT ※2 ・コンポジションビニル床タイル(軟質) CTS ・ホモジニアスビニル床タイル HT 接着剤のホルムアルデヒド放散量 JIS A 5536 ※F☆☆☆☆	29	吸音材	[6.14.3][表7.2.4][表7.2.7] 下地調整 モルタル、プラスター ※R種 せつこうボード面 ※R種 RA種(施工箇所：) 壁紙のホルムアルデヒドの放散量 F☆☆☆☆ サンゲツ・リリカラ製品同等品とする。	39	黒板及び ホワイトボード	[6.20.2.8] 種 別 寸法(mm) 色 彩 備 考 ・黒板 ※焼付 ・ホワイトボード ※ほうろう ※緑 ※白 ※平面 ※曲面	49	室名札等	・突出し型 金具：7&A型材、ケ-ス：6'ウ-6'4'1-1樹脂、文字：7&A印刷、9'4'：270×80H (6箇所) ○平付け型 金具：7&A型材、ケ-ス：6'ウ-6'4'1-1樹脂、文字：7&A印刷、9'4'：270×80H (26箇所) ・ピクトサイン 材質：7&A 7&A(1&A)-、絵柄：7&A印刷、9'4'：200×200 (8箇所) ・階数表示 材質：7&A 7&A(1&A)-、文字：7&A印刷、9'4'：150×150 (1箇所)
	13 帯電防止床タイル 張り	種 別 厚さ(mm) 性 能 ※コンポジションビニル床タイル ※2 体積抵抗値(JIS K 6911による) ・ホモジニアスビニル床タイル 4.0又は4.5 1.0×10 ¹⁰ Ω以下、または、 漏洩抵抗値(JIS A 1454による) 1.0×10 ¹⁰ Ω未満 接着剤のホルムアルデヒド放散量 JIS A 5536 ※F☆☆☆☆	30	吸音材	[6.14.3][表7.2.4][表7.2.7] 下地調整 モルタル、プラスター ※R種 せつこうボード面 ※R種 RA種(施工箇所：) 壁紙のホルムアルデヒドの放散量 F☆☆☆☆ サンゲツ・リリカラ製品同等品とする。	40	黒板及び ホワイトボード	[6.20.2.8] 種 別 寸法(mm) 色 彩 備 考 ・黒板 ※焼付 ・ホワイトボード ※ほうろう ※緑 ※白 ※平面 ※曲面	50	鋼製床下地 (体育館用)	部材規格 大引き、根太鋼：※JIS G 3302(溶融亜鉛めっき鋼板、垂吊付着量Z12以上) U字金具、支持台：※JIS G 3302SGHCと同等以上(垂吊付着量Z12以上) 縦桁材：※JIS K 6385(A種鋼材ゴム) ※3洋工業製 スリベ-ス101タイプ同等品とする。
	14 視覚障害者用床 タイル (誘導用及び 注意喚起用床材)	ブロックパターンはJIS T 9251による 色彩は黄色を原則とする。 屋内 ※塩化ビニル製 ・磁器又は石器質タイル(※300・) ・レンジコンクリート製 屋外 ※レンジコンクリート製 ・磁器又は石器質タイル(※300・) 接着剤のホルムアルデヒド放散量 JIS A 5536 ※F☆☆☆☆	31	吸音材	[6.14.3][表7.2.4][表7.2.7] 下地調整 モルタル、プラスター ※R種 せつこうボード面 ※R種 RA種(施工箇所：) 壁紙のホルムアルデヒドの放散量 F☆☆☆☆ サンゲツ・リリカラ製品同等品とする。	41	黒板及び ホワイトボード	[6.20.2.8] 種 別 寸法(mm) 色 彩 備 考 ・黒板 ※焼付 ・ホワイトボード ※ほうろう ※緑 ※白 ※平面 ※曲面	51	アルミ製移動階段	・セノー脚 HE9224(アルミ合金製、アルマイト処理焼付塗装)同等品とする。
	15 ビニル幅木	高さ(mm) ○60・75・100 接着剤のホルムアルデヒド放散量 JIS A 5536 ※F☆☆☆☆	32	吸音材	[6.14.3][表7.2.4][表7.2.7] 下地調整 モルタル、プラスター ※R種 せつこうボード面 ※R種 RA種(施工箇所：) 壁紙のホルムアルデヒドの放散量 F☆☆☆☆ サンゲツ・リリカラ製品同等品とする。	42	黒板及び ホワイトボード	[6.20.2.8] 種 別 寸法(mm) 色 彩 備 考 ・黒板 ※焼付 ・ホワイトボード ※ほうろう ※緑 ※白 ※平面 ※曲面	52	教諭袋	・垂直式 ○階用

工事名	松戸市五香消防署仮眠室個室化改修工事
図面名	特記仕様書(その3)
作成年月日	令和6年2月9日 変更年月日
縮尺	No Scale 図面番号 A-03
設計	株式会社 クリエイト建築事務所 千葉県知事登録 第1-2111-360号 水野 武明 一級建築士大臣登録第37324号
	松戸市 街づくり部 建築保全課

章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項
①	①材料	塗膜は、耐久性、耐火性等に対する有害な欠陥がないこと。 [7.1.2~3] 屋内で使用する場合のホルムアルデヒド放数量 ※F☆☆☆☆ 改修後に石綿、鉛等の有害物質を含む材料が使用されていることが発見された場合は [7.1.8] 監督職員と協議する。	②	①一般事項	アスベスト含有吹付け材の処理工事の方法 [9.1.3] ・封じ込め処理 ・囲い込み処理除去方法 アスベスト含有建材除去後の仕上げ工事 分析によるアスベスト(7種付、7種付、7種付、7種付、7種付、7種付)含有の調査 ・行う(下表による) ○行わない	7	ガラス改修工事	複層ガラスの厚さ 建具表による [9.4.2] 断熱性・日射遮蔽性による区分 ※U3-1 U3-2
	②下地調整	[7.2.2~7][表7.2.1~7] 下地の種類 下地調整の種類 備考 木部 RA種 ※RB種 新規面はRA種 鉄鋼面 RA種 ※RB種 垂れめつき鋼面 RA種 ※RB種 モルタル、プaster面 RA種 ※RB種 コンクリート、ALC及び押出成形 RA種 ※RB種 セメント板面 RA種 ※RB種 せっこうボード、その他ボード面 RA種 ※RB種 既存下地面等のひび割れ部補修 [表7.2.5~6] ※行う ・行わない ※締め JIS K 5674	2	アスベスト含有吹付け材除去工事	吹付けアスベストの施工数量調査を行う。 アスベスト粉塵濃度測定 ※行う 測定時期及び場所等については下表による。 測定時期 測定場所 測定点数 (各処理作業室毎) 備考 処理作業前 処理作業室内 2又は3点 施工区画周辺又は敷地境界 2点 全工区共通 処理作業中 処理作業室内 2点 セキュリティゾーン入口 1点 空気の流れを確認 負圧・除塵装置の排出口 (処理作業室外の場合) 1点 除塵装置の性能確認 施工区画周辺又は敷地境界 4方向各1点 処理作業後 処理作業室内 2点 (隔離シート) 施工区画周辺又は敷地境界 4方向各1点 全工区共通 撤去前)	8	屋上緑化改修工事	特記事項は図示 [9.6.2]
	③合成樹脂調合ペイント塗り(SOP)	[7.4.3][表7.4.1] 下地の種類 新規塗りの種類 塗り替えの種類 備考 木部 A種 ※B種 ※B種 下塗りJASS 18 M-304 鉄鋼面 A種 ※B種 ※B種 中塗り及び上塗りJIS K 5516 穴埋め及びびすかいJASS 18 M-110 中塗り及び上塗りJIS K 5516	3	アスベスト含有吹付け材囲い込み工事	建築技術審査証明書を受けている工法および同等と認められる工法とする。なお、飛散防止処理工法の種別は除去処理工事である。 除去処理等によって生じた廃アスベスト等については特別産業廃棄物として適正に処理する。 アスベスト除去処理工事を適切に行う為、石綿作業主任者を配置する。(専任) 石綿作業主任者は石綿作業主任者技能講習者、又は平成18年3月以前の特定化学物質等作業主任者の有資格者とする。 廃アスベスト等適切に処理する為特別管理産業廃棄物管理責任者の資格を有する者を配置する。(専任) アスベスト粉塵濃度測定を行う機関は、都道府県労働局に登録されている作業環境測定機関とする。 更に、アスベスト粉塵濃度測定における計数分析は作業環境測定士によるものとする。 関係官公署に届出を行う。 ・大気汚染防止法に関する届出 松戸市環境保全課 ・労働安全衛生法に関する届出 柏労働基準監督署 本工において大気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、労働安全衛生法、石綿障害予防規則等、石綿処理に関する諸法令を遵守すること。	9	透水性アスファルト舗装改修工事	路盤材料 [9.7.3][表9.7.3] ※再生クラッシュラン(RC-40) ・クラッシュラン(C-40)又はクラッシュランスラグ(CS-40) 透水性の高いものを使用する。 遮断層及び凍上抑制層の材料 [9.7.3] ・遮断層 ※川砂、海砂又は良質山砂 厚さは図示 ・凍上抑制層 ※再生クラッシュラン ・クラッシュラン 切込み砂利 ・砂 厚さは図示 盛土に用いる材料 [9.7.3][表9.7.1] ・A種 ※B種 ・C種 ・D種 路床安定処理 [9.7.3][表9.7.2] ※添加材料による安定処理 種類 ・普通ポルトランドセメント ・フライアッシュセメントB種 ・生石灰() ・消石灰() 添加量 kg/7(目標CBR ※5以上) 路床土の支持力比試験 ※行う ※乱した土 ・乱さない土 路床締固め度の試験 ※行う アスファルト混合物 [9.7.6][表9.7.5] 車道部 ※改質アスファルトI型 歩道部 ※ストレートアスファルト 透水性舗装 [9.7.9] アスファルト混合物の抽出試験 ※行わない ・行う
	4鉄鋼面耐蝕性塗料塗り(DP)	[7.8.2~4][表7.8.1~3] 下地の種類 新規塗りの種類 塗り替えの種類 備考 鉄面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種 JIS K 5659 垂れめつき面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種 JIS K 5659 コンクリート、押出成形セメント板面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種 JIS K 5658 下塗りJASS 18 M-109	4	アスベスト含有吹付け材囲い込み工事	軽鉄天井下地は、吊りボルトを使わないタイプ(核スタッド工法 65形#300)とし、既存天井面には触れない。 関係官公署に届出を行う。 ・大気汚染防止法に関する届出 松戸市環境保全課 ・労働安全衛生法に関する届出 柏労働基準監督署 養生は作業範囲内壁面に垂直養生を行い、床面も水平養生を行う。 アスベスト粉塵濃度測定は工事着工前と竣工時に行い、内部点を実施する。外部については、2点を実施する。 —内部測定点内訳— 〈1階： 点、2階： 点、3階： 点〉 詳細納まり及び測定点については、監督職員と協議し決定すること。	10	舗装改修工事	歩行者用通路コンクリート版の厚さ ※70mm (22.5.2)(表22.5.1) 部位 設計基準強度(N/mm2) 所定のスランブ(cm) 粗骨材の最大寸法(mm) 車道及び駐車場 24 8 砂利の場合25又は40 砂利の場合20又は25 歩行者用通路 18 8 砂利の場合25 砂利の場合20 砂利敷き (22.9.2)(表22.9.1) 種別 ・A種 ・B種 植樹 (22.3.2) 樹種 寸法 数量 備考
	④つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP-G)	[7.9.2][表7.9.1] 新規の塗りの種類 ・A種 ※B種 塗り替えの種類 ・A種 ※B種 下塗りJIS K 5663 中塗り及び上塗りJIS K 5660	5	アスベスト含有吹付け材囲い込み工事	処理を行うアスベスト成形板の仕様等 ・仕上表による [9.1.5] 材料名 厚さ(mm) 処理を行う範囲 石綿板 4.0 図示	11	舗装改修工事	断熱材の種類 [9.3.2] 材料名 厚さ(mm) ・ビーズ法ポリスチレンフォーム ・押出法ポリスチレンフォーム ・硬質ウレタンフォーム ・フェノールフォーム ・ロックウール ・グラスウール 外装材の種類 [9.3.2] 防火性能 既存外壁仕上材の撤去 ・有り ・無し [9.3.3] 下地面の清掃及び下地調整 ※断熱材製造所の指定する仕様 通気層 ・有り(mm) ・なし [9.3.4] 試験施工、工法及び品質は、確認できる資料を提出し監督職員の承認を受ける。 特記事項は、製造所の仕様による。
	6合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP)	[7.10.2][表7.10.1] 新規の塗りの種類 ・A種 ※B種 下塗り、中塗り及び上塗りJIS K 5663	6	アスベスト含有吹付け材囲い込み工事	アスベスト含有仕上塗材の除去に先立つ試験の一部除去作業の方法 (1)試験的除去の施工箇所は監督職員の指示による。施工範囲は口500mm程度とする。 (2)試験的除去は剝離剤併用工具ケレン工法にて実施。 アスベスト含有仕上塗材除去作業の方法 ・部分除去 ○全面除去 アスベスト含有仕上塗材部分除去作業 (1)部分除去箇所について監督職員と打合せの上、施工範囲を決めること。 (2)建設技術審査証明書をうけている工法及び同等と認められる工法とする。 なお、飛散防止処理工法の種別は除去処理工事である。 (集塵機付きケレン工法同等とすること) (3)除去処理等によって生じた廃アスベスト等については特別産業廃棄物として適正に処理する。 (4)アスベスト除去処理工事を適切に行う為、石綿作業主任者を配置する。(専任) 石綿作業主任者は石綿作業主任者技能講習終了者、又は平成18年3月以前の特定化学物質等作業主任者の有資格者とする。 (5)廃アスベスト等を適切に処理する為、特別管理産業廃棄物管理責任者の資格を有する者を配置する。(専任) (6)アスベスト粉塵濃度測定を行う機関は、都道府県労働局に登録されている作業環境測定機関とする。 更に、アスベスト粉塵濃度測定における計数分析は作業環境測定士によるものとする。 (7)関係官公署に届出を行う。 (大気汚染防止法—松戸市環境保全課 労働安全衛生法—柏労働基準監督署) (8)本工において大気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、労働安全衛生法、石綿障害予防規則等、石綿処理に関する諸法令を遵守すること。	12	舗装改修工事	歩行者用通路コンクリート版の厚さ ※70mm (22.5.2)(表22.5.1) 部位 設計基準強度(N/mm2) 所定のスランブ(cm) 粗骨材の最大寸法(mm) 車道及び駐車場 24 8 砂利の場合25又は40 砂利の場合20又は25 歩行者用通路 18 8 砂利の場合25 砂利の場合20 砂利敷き (22.9.2)(表22.9.1) 種別 ・A種 ・B種 植樹 (22.3.2) 樹種 寸法 数量 備考
	7合成樹脂エマルジョン模様塗料塗り(EP-T)	[7.11.2][表7.11.1] 新規の塗りの種類 ・A種 ※B種 塗り替えの場合 既存塗膜 下地調整 種別 合成樹脂エマルジョン模様塗料 ※RB種 ※A種 ・RC種 ※C-3種 平滑な塗料塗り ※RB種 ※A種 ・B種 ・C-1種 ・C-2種 下塗り、中塗り及び上塗りJIS K 5663	7	アスベスト含有吹付け材囲い込み工事	断熱材の種類 [9.3.2] 材料名 厚さ(mm) ・ビーズ法ポリスチレンフォーム ・押出法ポリスチレンフォーム ・硬質ウレタンフォーム ・フェノールフォーム ・ロックウール ・グラスウール 外装材の種類 [9.3.2] 防火性能 既存外壁仕上材の撤去 ・有り ・無し [9.3.3] 下地面の清掃及び下地調整 ※断熱材製造所の指定する仕様 通気層 ・有り(mm) ・なし [9.3.4] 試験施工、工法及び品質は、確認できる資料を提出し監督職員の承認を受ける。 特記事項は、製造所の仕様による。	13	舗装改修工事	歩行者用通路コンクリート版の厚さ ※70mm (22.5.2)(表22.5.1) 部位 設計基準強度(N/mm2) 所定のスランブ(cm) 粗骨材の最大寸法(mm) 車道及び駐車場 24 8 砂利の場合25又は40 砂利の場合20又は25 歩行者用通路 18 8 砂利の場合25 砂利の場合20 砂利敷き (22.9.2)(表22.9.1) 種別 ・A種 ・B種 植樹 (22.3.2) 樹種 寸法 数量 備考
	8ウレタン樹脂ワニス塗り(UC)	[7.12.2][表7.12.1] A種 ※B種 1液形JASS 18 M-301 2液形JASS 18 M-502	8	アスベスト含有吹付け材囲い込み工事	断熱材の種類 [9.3.2] 材料名 厚さ(mm) ・ビーズ法ポリスチレンフォーム ・押出法ポリスチレンフォーム ・硬質ウレタンフォーム ・フェノールフォーム ・ロックウール ・グラスウール 外装材の種類 [9.3.2] 防火性能 既存外壁仕上材の撤去 ・有り ・無し [9.3.3] 下地面の清掃及び下地調整 ※断熱材製造所の指定する仕様 通気層 ・有り(mm) ・なし [9.3.4] 試験施工、工法及び品質は、確認できる資料を提出し監督職員の承認を受ける。 特記事項は、製造所の仕様による。	14	舗装改修工事	歩行者用通路コンクリート版の厚さ ※70mm (22.5.2)(表22.5.1) 部位 設計基準強度(N/mm2) 所定のスランブ(cm) 粗骨材の最大寸法(mm) 車道及び駐車場 24 8 砂利の場合25又は40 砂利の場合20又は25 歩行者用通路 18 8 砂利の場合25 砂利の場合20 砂利敷き (22.9.2)(表22.9.1) 種別 ・A種 ・B種 植樹 (22.3.2) 樹種 寸法 数量 備考
	9オイルステイン塗り(OS)	[7.13.2][表7.13.1] ワトコオイル製品同等品とする。	9	アスベスト含有吹付け材囲い込み工事	断熱材の種類 [9.3.2] 材料名 厚さ(mm) ・ビーズ法ポリスチレンフォーム ・押出法ポリスチレンフォーム ・硬質ウレタンフォーム ・フェノールフォーム ・ロックウール ・グラスウール 外装材の種類 [9.3.2] 防火性能 既存外壁仕上材の撤去 ・有り ・無し [9.3.3] 下地面の清掃及び下地調整 ※断熱材製造所の指定する仕様 通気層 ・有り(mm) ・なし [9.3.4] 試験施工、工法及び品質は、確認できる資料を提出し監督職員の承認を受ける。 特記事項は、製造所の仕様による。	15	舗装改修工事	歩行者用通路コンクリート版の厚さ ※70mm (22.5.2)(表22.5.1) 部位 設計基準強度(N/mm2) 所定のスランブ(cm) 粗骨材の最大寸法(mm) 車道及び駐車場 24 8 砂利の場合25又は40 砂利の場合20又は25 歩行者用通路 18 8 砂利の場合25 砂利の場合20 砂利敷き (22.9.2)(表22.9.1) 種別 ・A種 ・B種 植樹 (22.3.2) 樹種 寸法 数量 備考
	10木材保護塗料塗り(WP)	[7.14.2][表7.14.1] A種 ※B種 JASS 18 M-307	10	アスベスト含有吹付け材囲い込み工事	断熱材の種類 [9.3.2] 材料名 厚さ(mm) ・ビーズ法ポリスチレンフォーム ・押出法ポリスチレンフォーム ・硬質ウレタンフォーム ・フェノールフォーム ・ロックウール ・グラスウール 外装材の種類 [9.3.2] 防火性能 既存外壁仕上材の撤去 ・有り ・無し [9.3.3] 下地面の清掃及び下地調整 ※断熱材製造所の指定する仕様 通気層 ・有り(mm) ・なし [9.3.4] 試験施工、工法及び品質は、確認できる資料を提出し監督職員の承認を受ける。 特記事項は、製造所の仕様による。	16	舗装改修工事	歩行者用通路コンクリート版の厚さ ※70mm (22.5.2)(表22.5.1) 部位 設計基準強度(N/mm2) 所定のスランブ(cm) 粗骨材の最大寸法(mm) 車道及び駐車場 24 8 砂利の場合25又は40 砂利の場合20又は25 歩行者用通路 18 8 砂利の場合25 砂利の場合20 砂利敷き (22.9.2)(表22.9.1) 種別 ・A種 ・B種 植樹 (22.3.2) 樹種 寸法 数量 備考
	11ポリウレタン樹脂塗装(2-UC)	フローリングブロック面の塗り種別 ・A種 ※B種	11	アスベスト含有吹付け材囲い込み工事	断熱材の種類 [9.3.2] 材料名 厚さ(mm) ・ビーズ法ポリスチレンフォーム ・押出法ポリスチレンフォーム ・硬質ウレタンフォーム ・フェノールフォーム ・ロックウール ・グラスウール 外装材の種類 [9.3.2] 防火性能 既存外壁仕上材の撤去 ・有り ・無し [9.3.3] 下地面の清掃及び下地調整 ※断熱材製造所の指定する仕様 通気層 ・有り(mm) ・なし [9.3.4] 試験施工、工法及び品質は、確認できる資料を提出し監督職員の承認を受ける。 特記事項は、製造所の仕様による。	17	舗装改修工事	歩行者用通路コンクリート版の厚さ ※70mm (22.5.2)(表22.5.1) 部位 設計基準強度(N/mm2) 所定のスランブ(cm) 粗骨材の最大寸法(mm) 車道及び駐車場 24 8 砂利の場合25又は40 砂利の場合20又は25 歩行者用通路 18 8 砂利の場合25 砂利の場合20 砂利敷き (22.9.2)(表22.9.1) 種別 ・A種 ・B種 植樹 (22.3.2) 樹種 寸法 数量 備考
8	耐震改修工事	『耐震補強工事構造特記仕様書』による。	12	アスベスト含有仕上塗材の除去	アスベスト含有仕上塗材の除去に先立つ試験の一部除去作業の方法 (1)試験的除去の施工箇所は監督職員の指示による。施工範囲は口500mm程度とする。 (2)試験的除去は剝離剤併用工具ケレン工法にて実施。 アスベスト含有仕上塗材除去作業の方法 ・部分除去 ○全面除去 アスベスト含有仕上塗材部分除去作業 (1)部分除去箇所について監督職員と打合せの上、施工範囲を決めること。 (2)建設技術審査証明書をうけている工法及び同等と認められる工法とする。 なお、飛散防止処理工法の種別は除去処理工事である。 (集塵機付きケレン工法同等とすること) (3)除去処理等によって生じた廃アスベスト等については特別産業廃棄物として適正に処理する。 (4)アスベスト除去処理工事を適切に行う為、石綿作業主任者を配置する。(専任) 石綿作業主任者は石綿作業主任者技能講習終了者、又は平成18年3月以前の特定化学物質等作業主任者の有資格者とする。 (5)廃アスベスト等を適切に処理する為、特別管理産業廃棄物管理責任者の資格を有する者を配置する。(専任) (6)アスベスト粉塵濃度測定を行う機関は、都道府県労働局に登録されている作業環境測定機関とする。 更に、アスベスト粉塵濃度測定における計数分析は作業環境測定士によるものとする。 (7)関係官公署に届出を行う。 (大気汚染防止法—松戸市環境保全課 労働安全衛生法—柏労働基準監督署) (8)本工において大気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、労働安全衛生法、石綿障害予防規則等、石綿処理に関する諸法令を遵守すること。	18	舗装改修工事	歩行者用通路コンクリート版の厚さ ※70mm (22.5.2)(表22.5.1) 部位 設計基準強度(N/mm2) 所定のスランブ(cm) 粗骨材の最大寸法(mm) 車道及び駐車場 24 8 砂利の場合25又は40 砂利の場合20又は25 歩行者用通路 18 8 砂利の場合25 砂利の場合20 砂利敷き (22.9.2)(表22.9.1) 種別 ・A種 ・B種 植樹 (22.3.2) 樹種 寸法 数量 備考

工事区分表		工 事 内 容			施 工 区 分		
開 口 部	工 事 内 容	施 工 区 分					
		建 築	電 気	機 械			
開口部	鉄筋コンクリート、コンクリートブロックの柱、梁、壁、床に設ける開口	○	○	○			
	軽量鉄骨地下天井、壁ボード類に設ける開口	○	○	○			
点検口	床、壁、天井	○	○	○			
	配管ビット、トレンチビット	○	○	○			
トイレ	既設配管、ダクト撤去に伴うアスベスト除去作業			○			
	大便器、小便器			○			
トイレ	紙巻器			○			
	トイレ用手摺			○			
トイレ	洗面器(水栓含む)			○			
	掃除用流し(水栓含む)			○			
トイレ	廊下流し台(排水トラップ含む)	○					
	廊下流し台用換水栓			○			
トイレ	トイレブース(手摺・紙巻器用下地補強含む)	○					
	設備機器用下地補強	○					
トイレ	化粧鏡			○			
	換気扇			○			
トイレ	換気扇取付用アルミパネル	○					
	換気扇取付用壁枠			○			

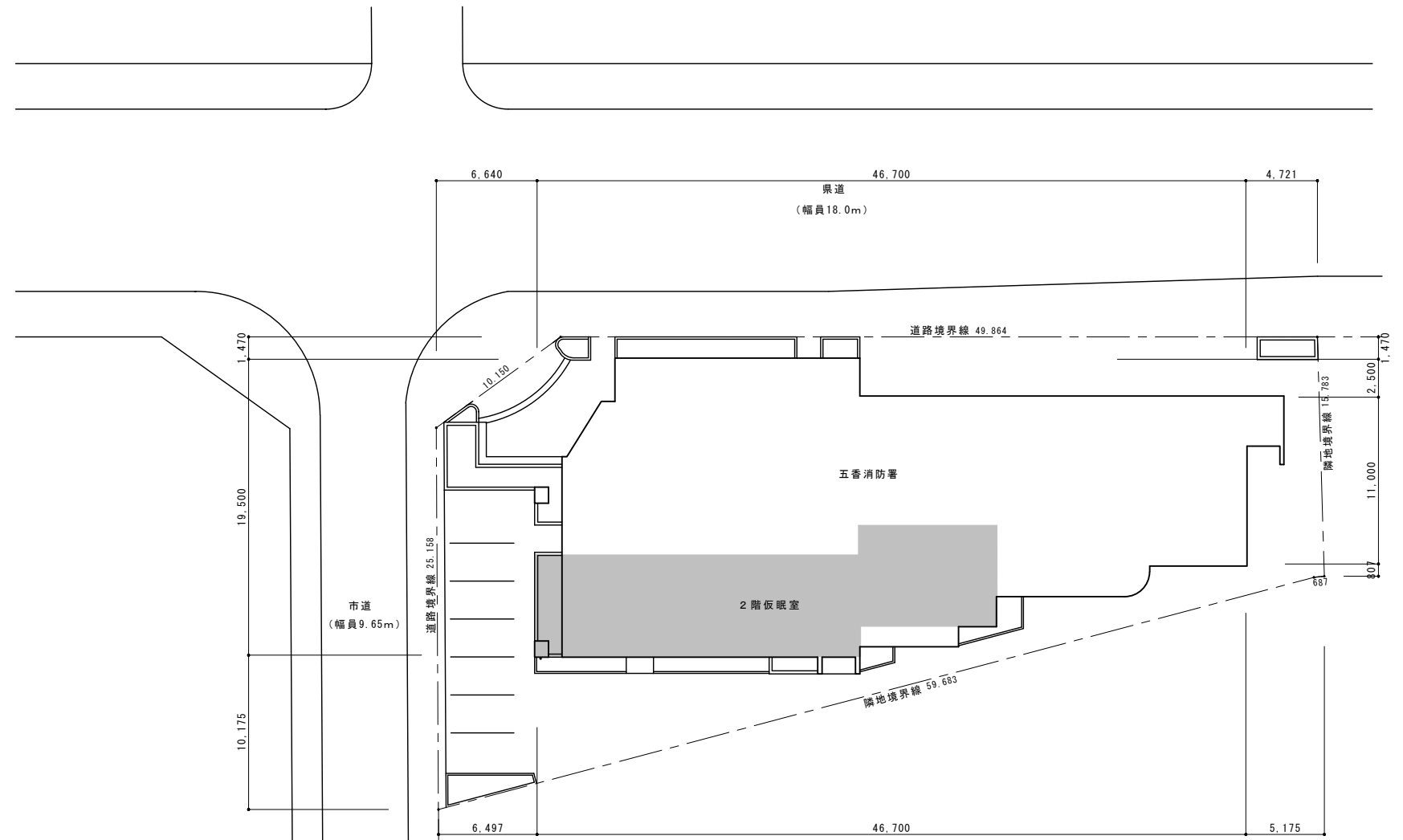
工事名	松戸市五香消防署仮眠室個室化改修工事		
図面名	特記仕様書(その4)		
作成年月日	令和6年2月9日	変更年月日	
縮 尺	No Scale	図面番号	A-04
設 計	株式会社 クリエイト建築事務所 千葉県知事登録 第1-2111-360号 水野 武明 一級建築士大臣登録第37324号		
	松戸市 街づくり部 建築保全課		




工事場所：松戸市五香西三丁目8番地の1
(五香消防署)

案内図 S=1:2,500

<凡例>  : 工事場所を示す。



凡例  配置図 S=1:200
工事箇所は、2階仮眠室とする

工事名	松戸市五香消防署仮眠室個室化改修工事		
図面名	案内図・配置図		
作成年月日	令和6年2月9日	変更年月日	
縮尺	1:2,500・200	図面番号	A-05
設計	株式会社 クリエイト建築事務所 千葉県知事登録 第1-2111-360号 水野 武明 一級建築士大臣登録第37324号		
	松戸市 街づくり部 建築保全課		

内部仕上表 【改修前】

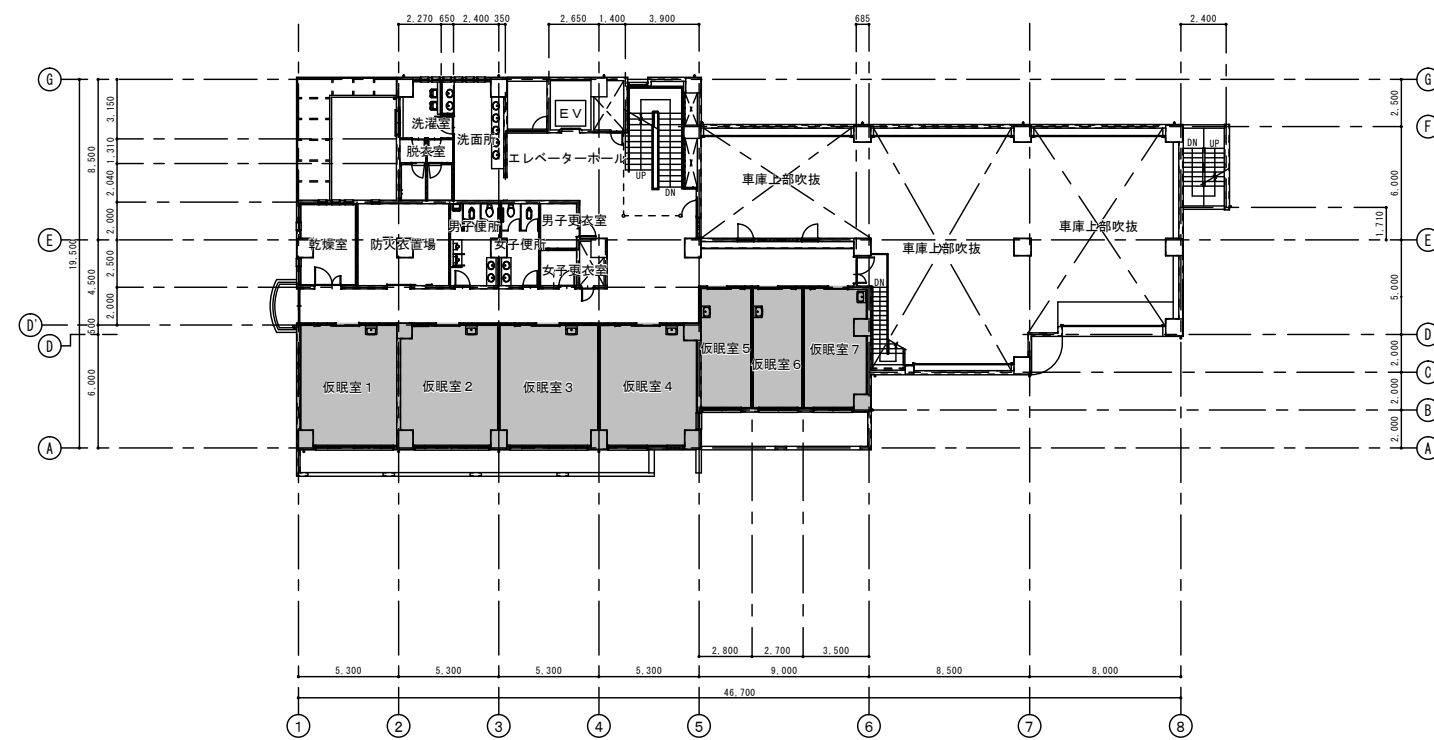
階	室名	床面の高さ	床	巾木	壁	天井	廻縁	天井高	備考 (特記なき事項は【撤去】とする)
2階	廊下	±0	ビニル床シート t=2.5 【一部撤去】	ソフト巾木 H=60 【一部撤去】	LGS壁：石膏ボード t=12.5+12.5、吹付タイル(レベル3) 【LGS下地共撤去】 RC壁：コンクリート打放しの上、吹付タイル(レベル3) 【既存のまま】	化粧石膏ボード t=9.5 【LGS下地共一部撤去】	アルミ製 【撤去】	2.400	
	仮眠室1~7	±0	タイルカーペット t=6.5 【撤去】 踏込部分：ビニル床シート t=2.5 【撤去】	ソフト巾木 H=60 【撤去】	LGS壁：石膏ボード t=12.5+12.5 (GW t=50)、ビニルクロス 【LGS下地共撤去】 RC壁：コンクリート打放しの上、ビニルクロス 【撤去】 RC壁(1.5.6.A.B通壁)：石膏ボード t=12.5(GL工法)、ビニルクロス 【下地共撤去】	化粧石膏ボード t=9.5 【LGS下地共撤去】 天井裏GW敷込 t=50 (仮眠室1のみ) 【撤去】	塩ビ製 【撤去】	2.500	洗面化粧台 撤去、アルミ縦型ブラインド取外し スチールロッカー (36台) 移設 ベッド (18台) 撤去、ベッド (12台) 移設

特記なき限り下記とする【改修前】
・(レベル3)：壁仕上塗材のアスベスト調査報告書あり

内部仕上表 【改修後】

階	室名	床面の高さ	床	巾木	壁	天井	廻縁	天井高	備考 (特記なき事項は【新設】とする)
2階	廊下	±0	下地調整の上、ビニル床シート t=2.5 【一部新設】	ソフト巾木 H=60 【一部新設】	LGS壁：LGS W65 (GW t=50)+石膏ボード t=12.5+12.5、ビニルクロス 【新設】 RC壁：コンクリート打放しの上、吹付タイル(レベル3) 【既存のまま】	LGS (19形) 下地、化粧石膏ボード t=9.5 【一部新設】	アルミ製 【新設】	2.400	壁：GW t=50 32kg/m3
	仮眠室 通路1~6	±0	下地調整の上、ビニル床シート t=2.5 【新設】	ソフト巾木 H=60 【新設】	LGS壁：LGS W65 (GW t=50)+石膏ボード t=12.5+12.5、ビニルクロス 【新設】	LGS (19形) 下地、化粧石膏ボード t=9.5 【新設】 天井裏GW敷込 t=50 (1.2通間のみ) 【新設】	塩ビ製 【新設】	2.500	天井：GW t=50 24kg/m3 壁：GW t=50 32kg/m3
	仮眠室1~2.6	±0	下地調整の上、タイルカーペット t=6.5 【新設】 踏込部分：下地調整の上、ビニル床シート t=2.5 【新設】	ソフト巾木 H=60 【新設】	LGS壁：LGS W65 (GW t=50)+石膏ボード t=12.5+12.5、ビニルクロス 【新設】 RC壁：下地調整の上、ビニルクロス 【新設】 RC壁(1.5.6.A.B通壁)：石膏ボード t=12.5(GL工法)、ビニルクロス 【新設】	LGS (19形) 下地、化粧石膏ボード t=9.5 【新設】 天井裏GW敷込 t=50 (1.2通間のみ) 【新設】	塩ビ製 【新設】	2.500	アルミ縦型ブラインド再取付 ロッカーA (52台) 新設、ロッカーB (26台) 新設 壁：GW t=50 32kg/m3 天井：GW t=50 24kg/m3 ベッド (26台) 新設

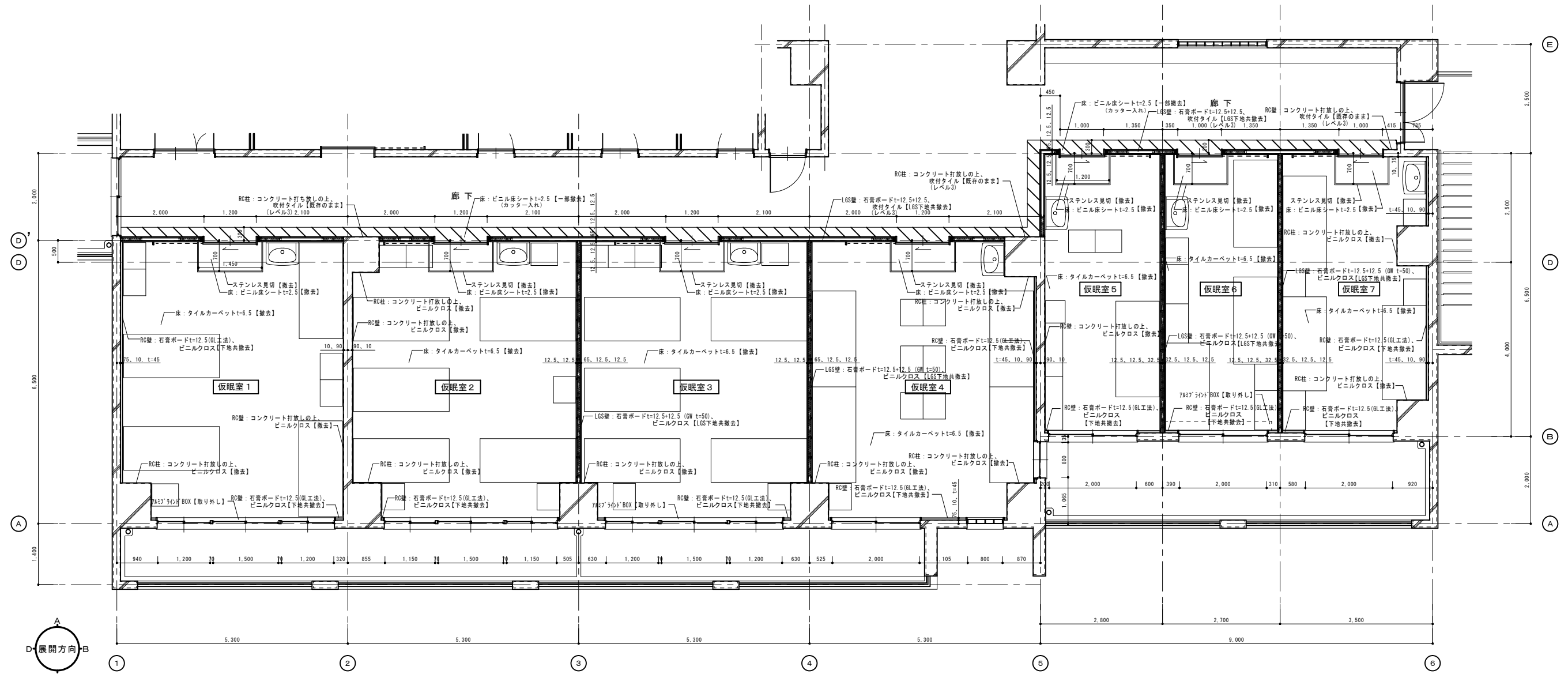
特記なき限り下記とする【改修後】
・(レベル3)：壁仕上塗材のアスベスト調査報告書あり



2階平面図 S=1:200

凡例
 工事箇所を示す

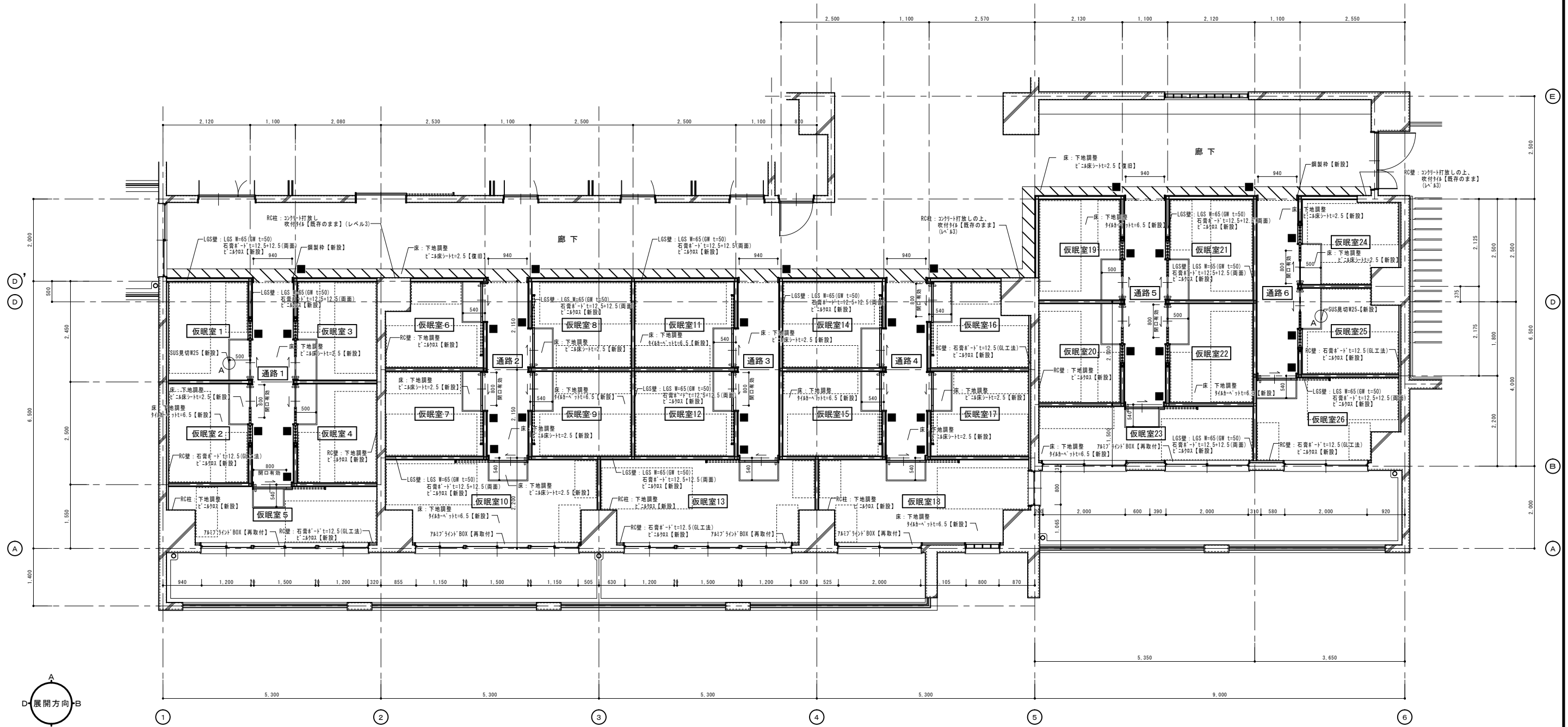
工事名	松戸市五香消防署仮眠室個室化改修工事		
図面名	仕上表・2階平面図		
作成年月日	令和6年2月9日	変更年月日	
縮尺	1:200	図面番号	A-06
設計	株式会社 クリエイト建築事務所 千葉県知事登録 第1-2111-360号 水野 武明 一級建築士大臣登録第37324号		
	松戸市 街づくり部 建築保全課		



改修前 2階仮眠室平面詳細図 S=1:50

凡例
 廊下【一部撤去】部分を示す。
 (カッター入れ)
 ※'ベット'全30台中18台撤去、12台移設及びバス-ロッカ-(36台)は、移設とする。

工事名	松戸市五香消防署仮眠室個室化改修工事		
図面名	改修前2階平面詳細図		
作成年月日	令和6年2月9日	変更年月日	
縮尺	1:50	図面番号	A-07
設計	株式会社 クリエイト建築事務所 千葉県知事登録 第1-2111-360号 水野 武明 一級建築士大臣登録第37324号		
	松戸市 街づくり部 建築保全課		



改修後 2階仮眠室平面詳細図 S=1:50

※ 仮眠室、通路の床下、仕上は共通とする。

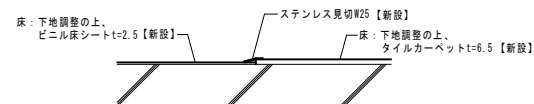
凡例

廊下【一部新設】部分を示す。

■ 平付き型室名プレート 7&製 200口【新設】

※ 外部廻りRC内壁部分：吹付硬質モルタルt=15下地補修とする。

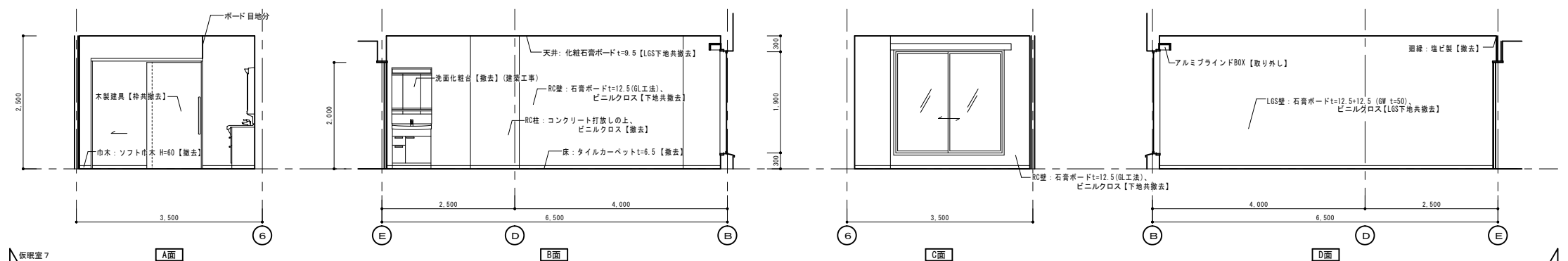
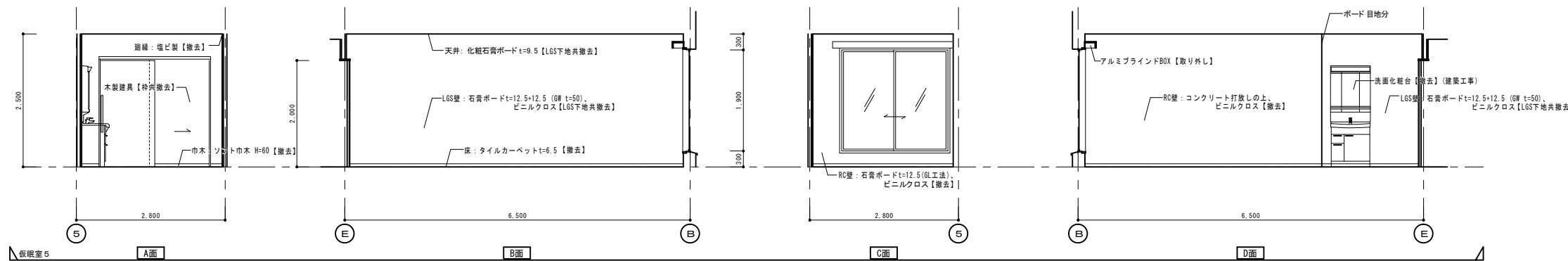
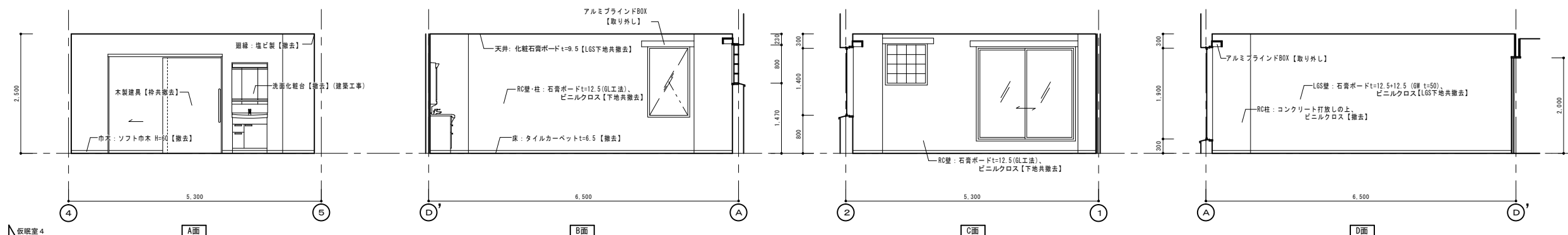
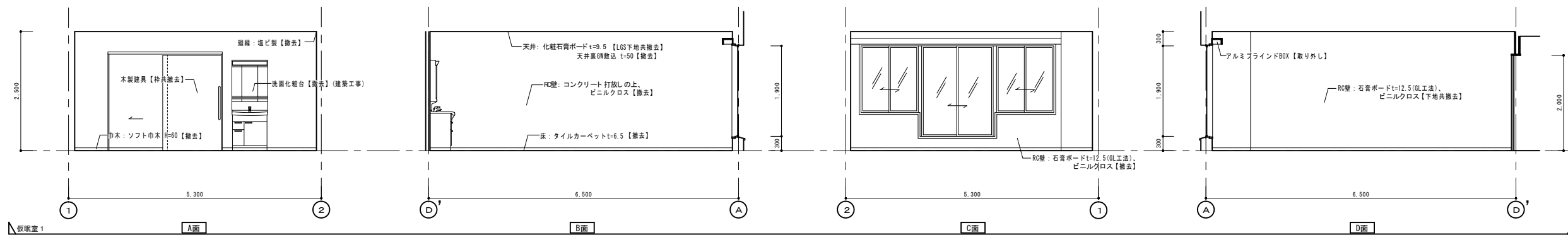
※ ベッド、ロッカ【新設】(別図A-18参照)とする。



(A)部分

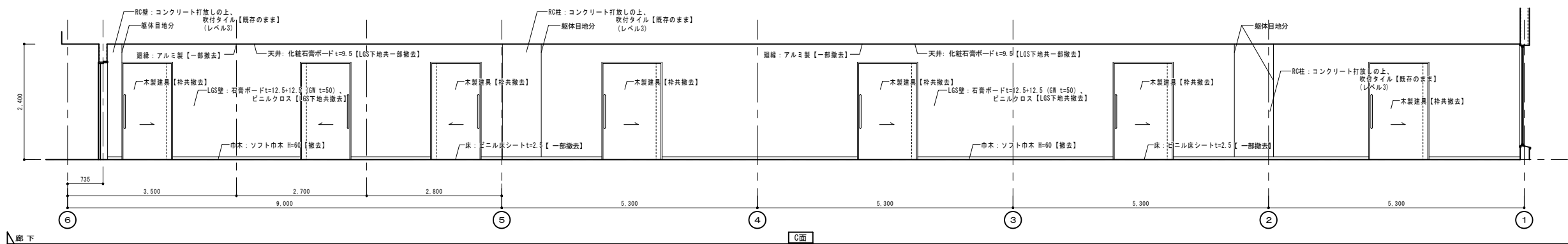
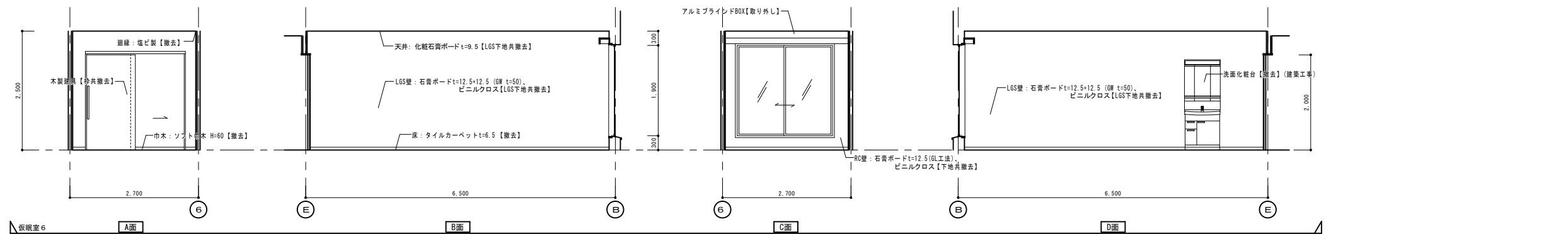
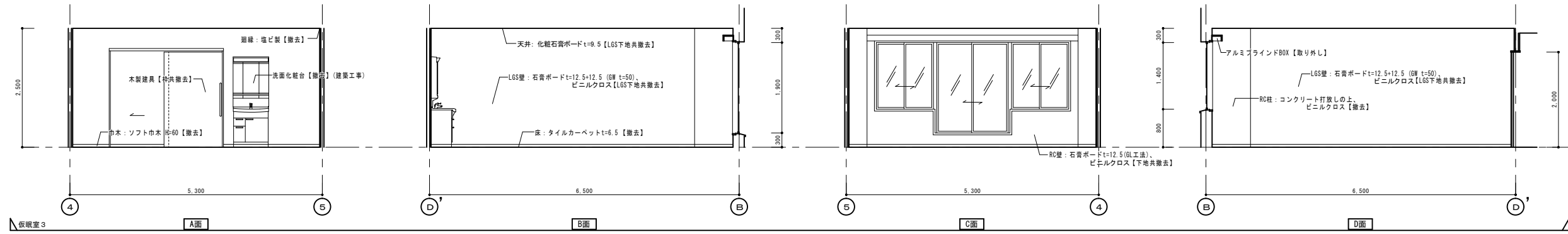
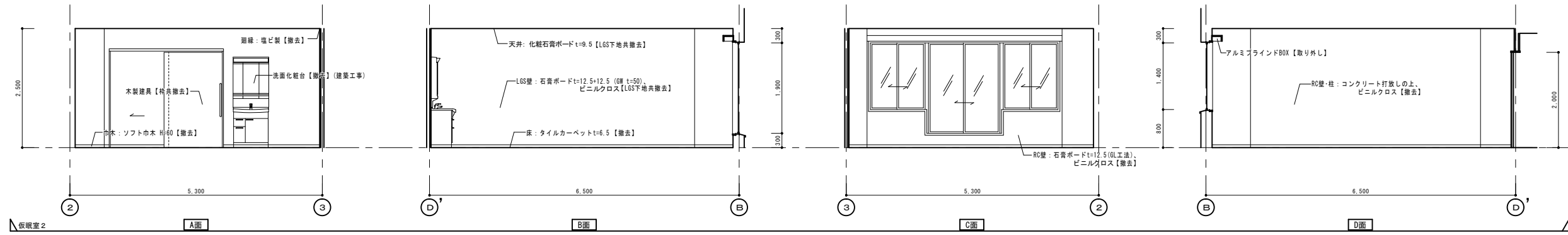
仮眠室出入口床見切り詳細図 S=1:5

工事名	松戸市五香消防署仮眠室個室化改修工事		
図面名	改修後2階平面詳細図		
作成年月日	令和6年2月9日	変更年月日	
縮尺	1:50	図面番号	A-08
設計	株式会社 クリエイト建築事務所 千葉県知事登録 第1-2111-360号 水野 武明 一級建築士大臣登録第37324号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



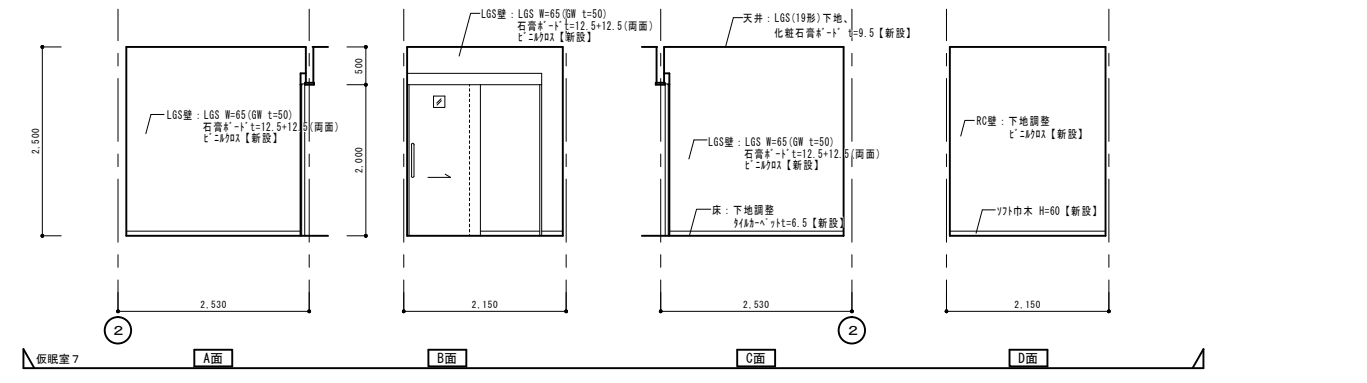
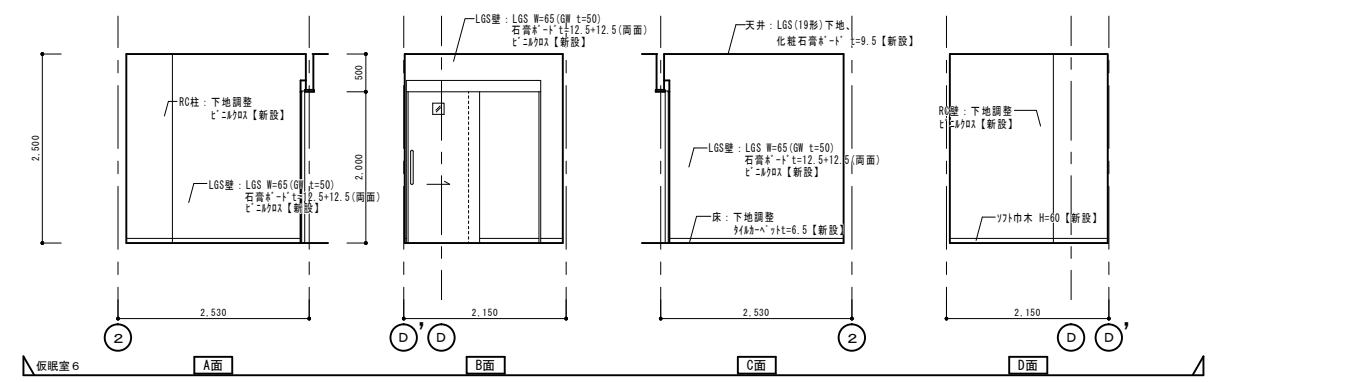
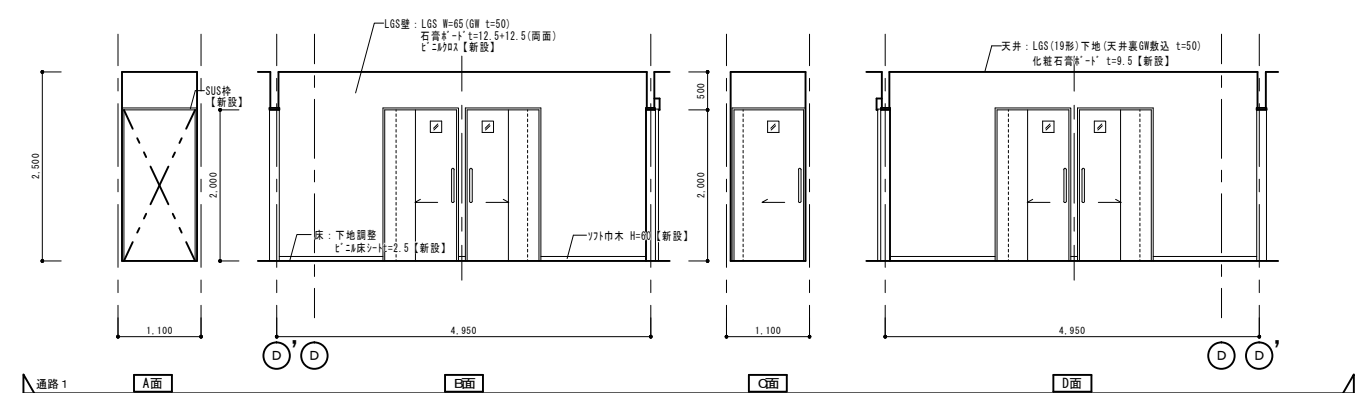
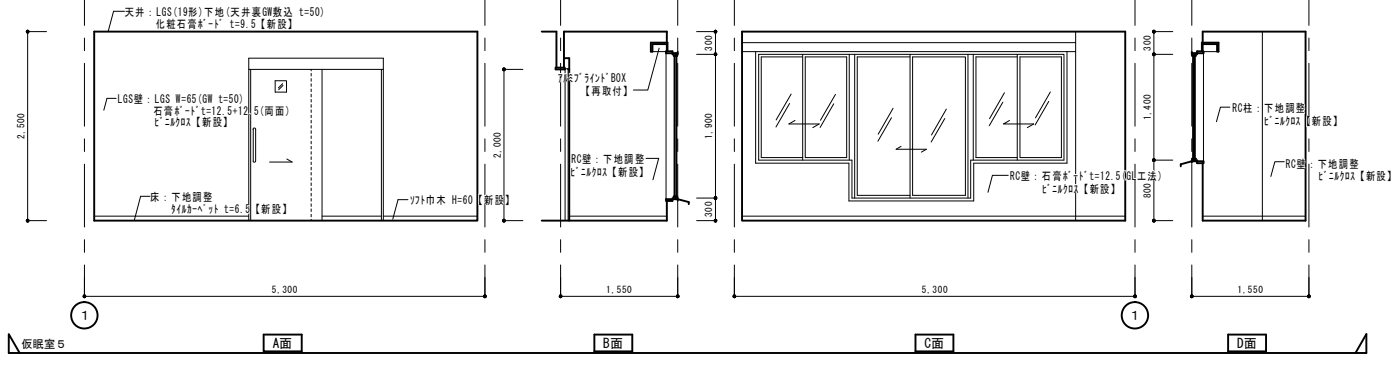
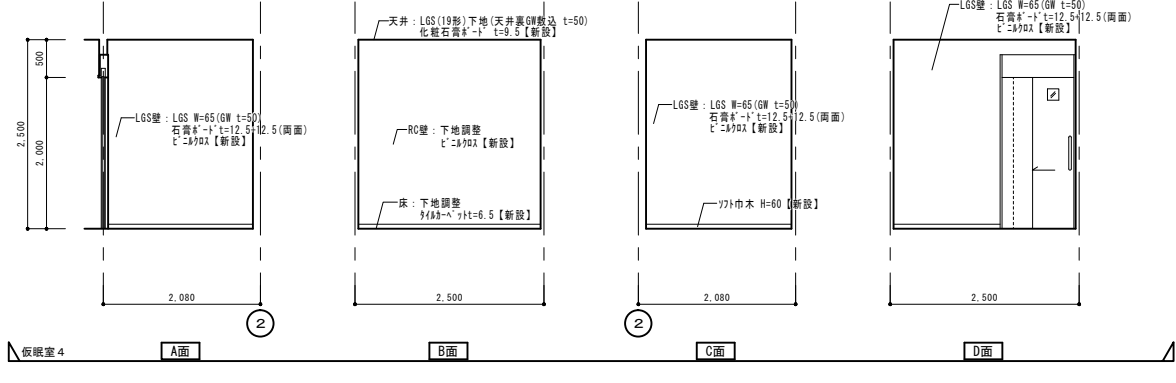
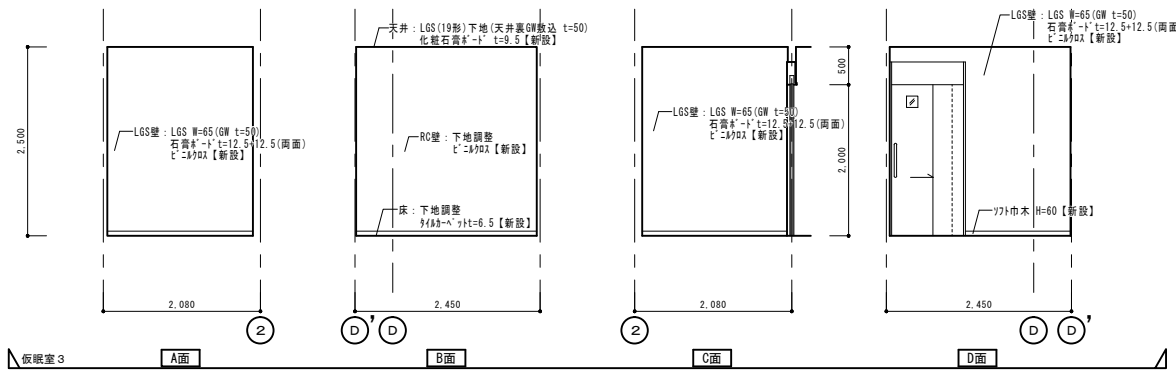
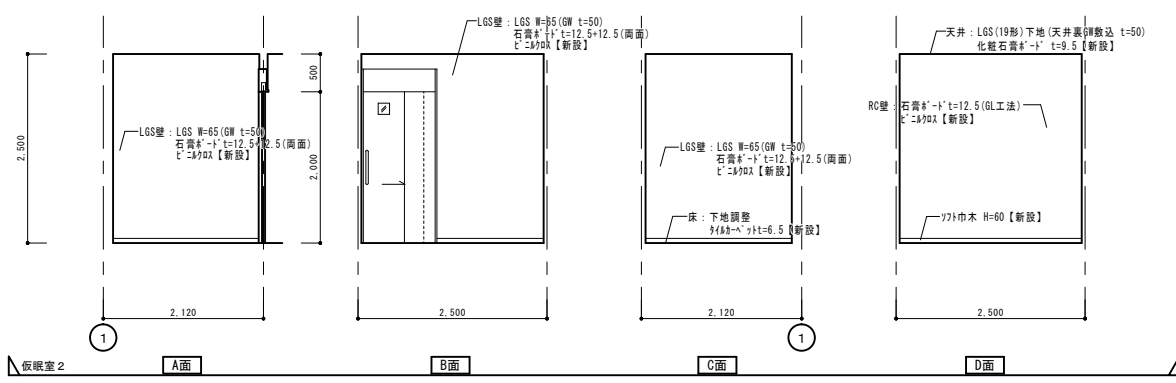
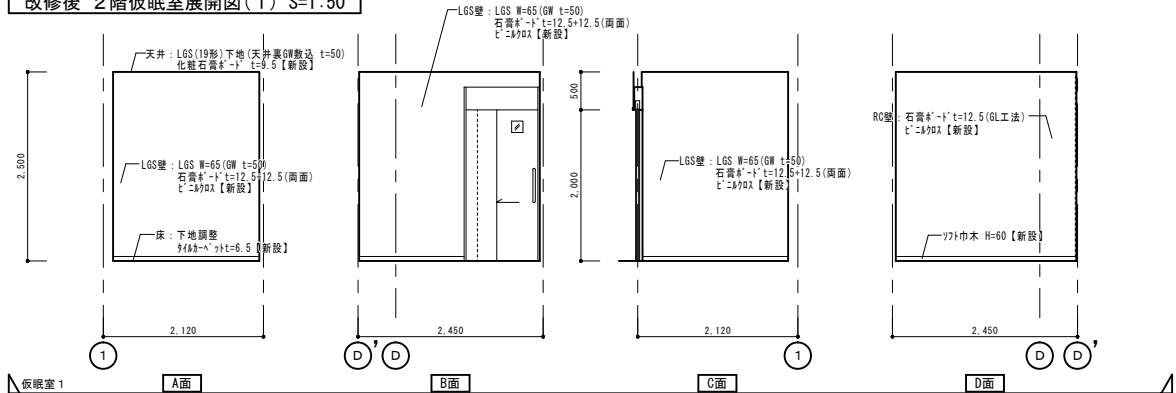
工事名	松戸市五香消防署仮眠室個室化改修工事		
図面名	改修前2階展開図(1)		
作成年月日	令和6年2月9日	変更年月日	
縮尺	1:50	図面番号	A-09
設計	株式会社 クリエイト建築事務所 千葉県知事登録 第1-2111-360号 水野 武明 一級建築士大臣登録第37324号		
	松戸市 街づくり部 建築保全課		

改修前 2階仮眠室展開図(2) S=1:50



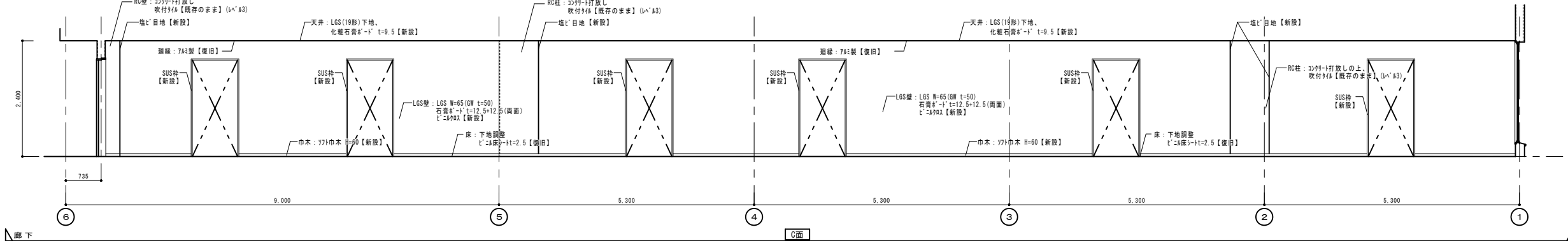
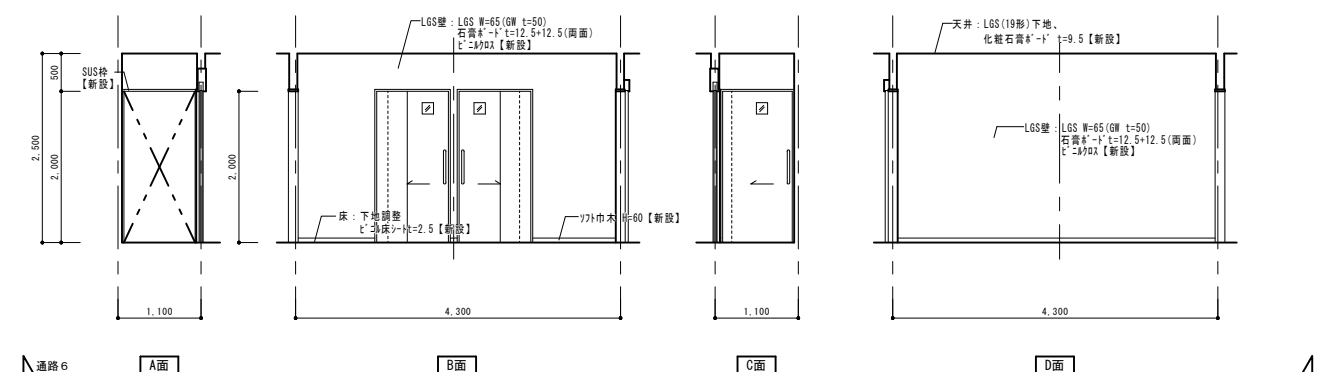
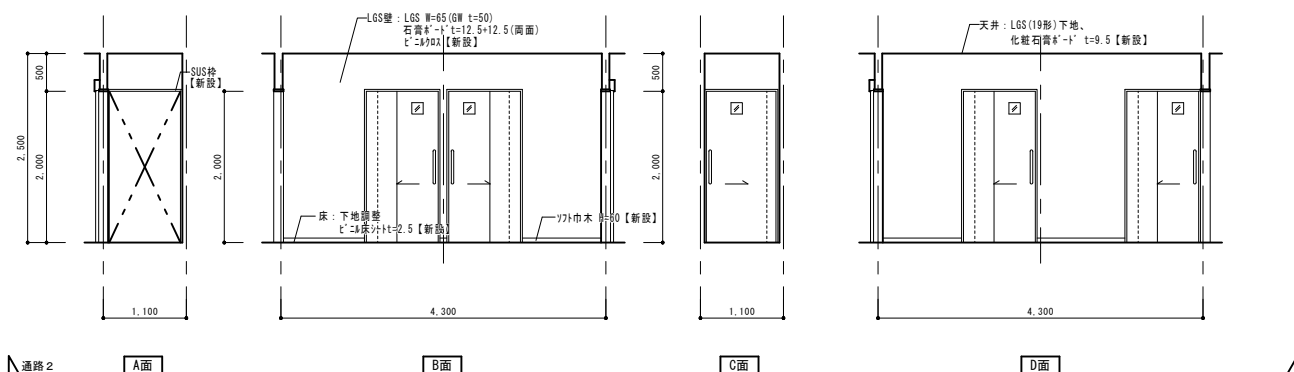
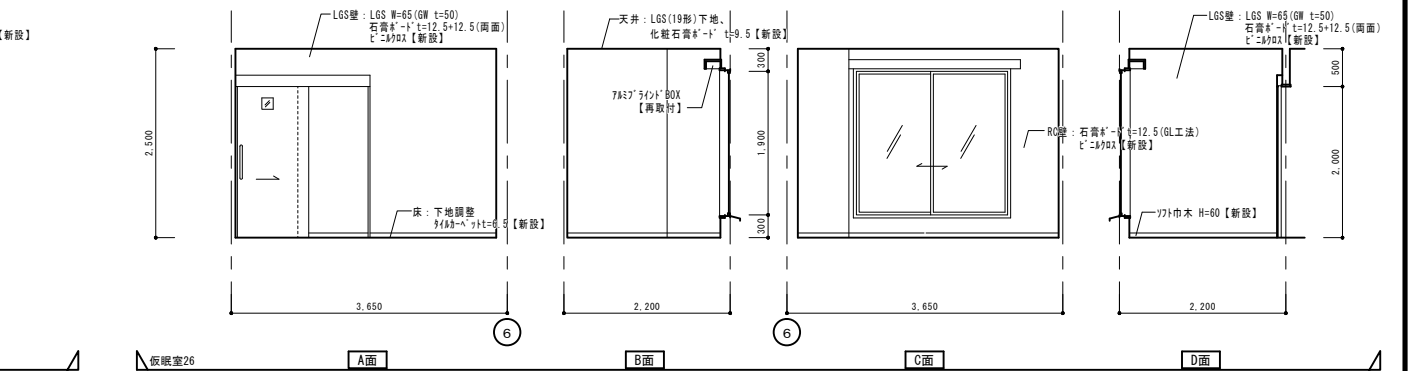
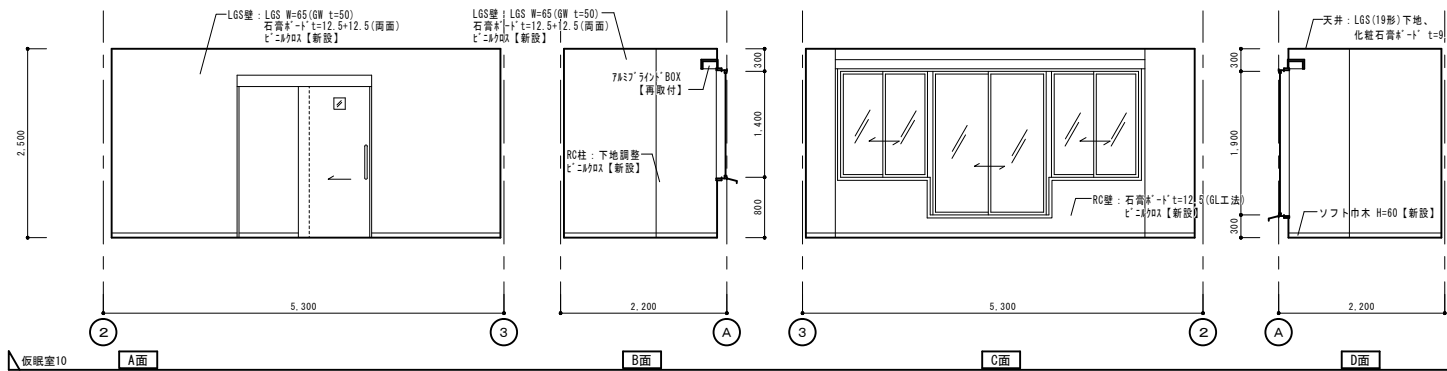
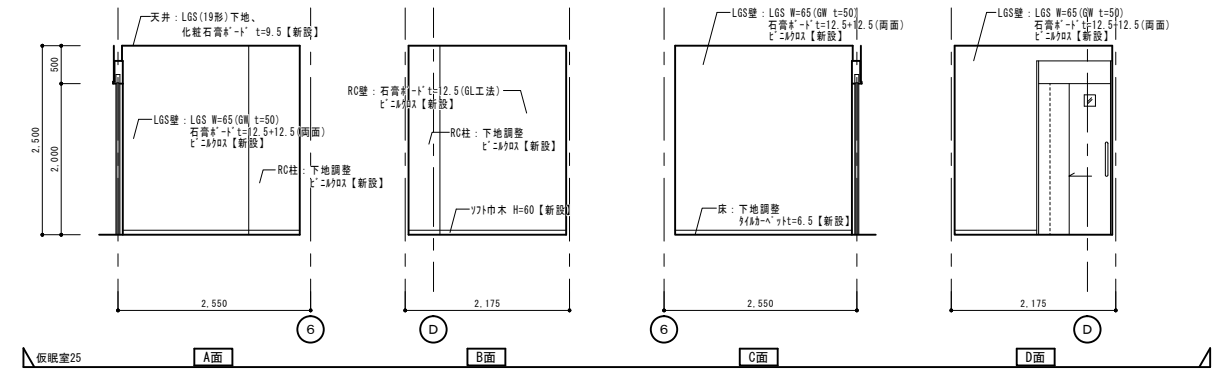
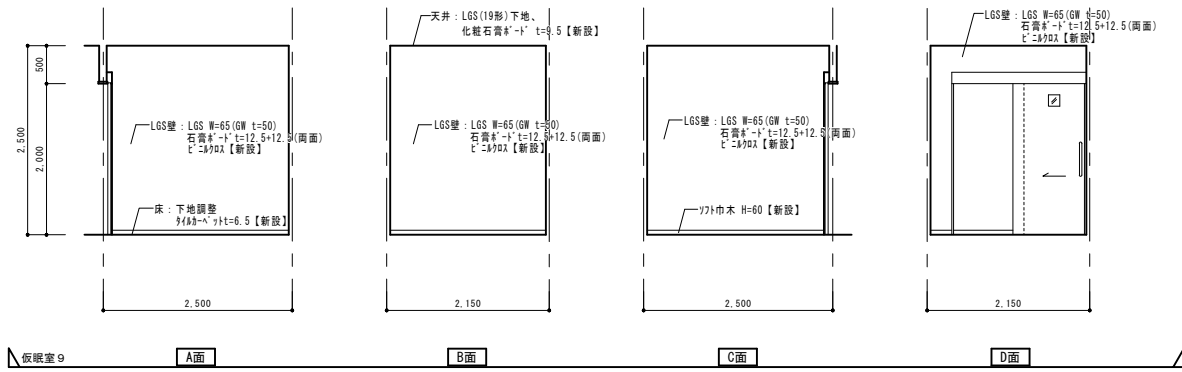
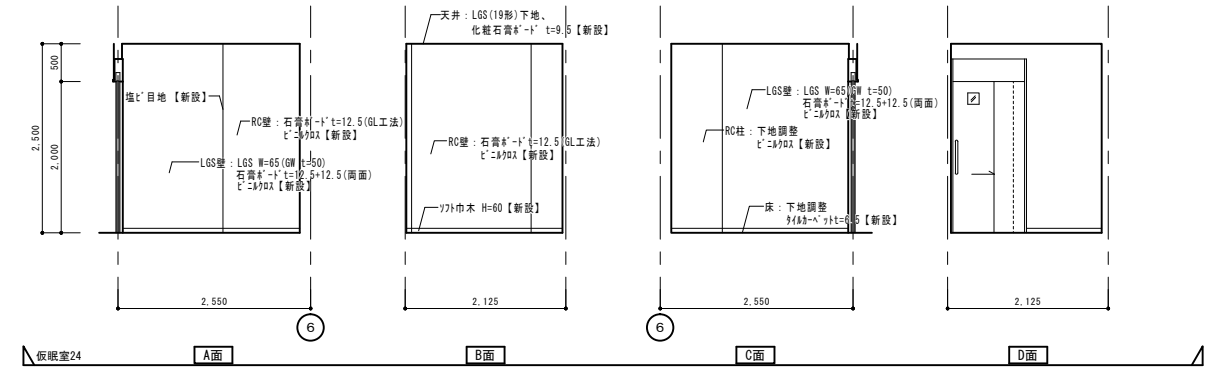
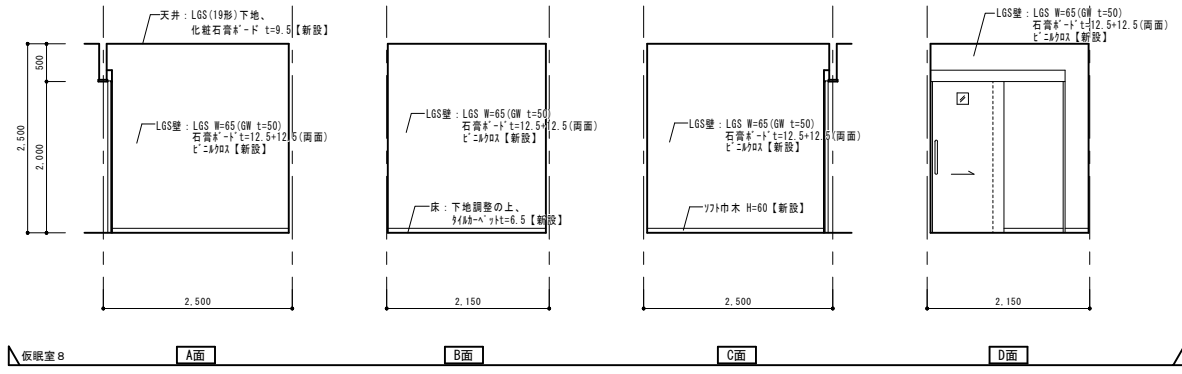
工事名	松戸市五香消防署仮眠室個室化改修工事		
図面名	改修前2階展開図(2)		
作成年月日	令和6年2月9日	変更年月日	
縮尺	1:50	図面番号	A-10
設計	株式会社 クリエイト建築事務所 千葉県知事登録 第1-2111-360号 水野 武明 一級建築士大臣登録第37324号		
	松戸市 街づくり部 建築保全課		

改修後 2階仮眠室展開図(1) S=1:50

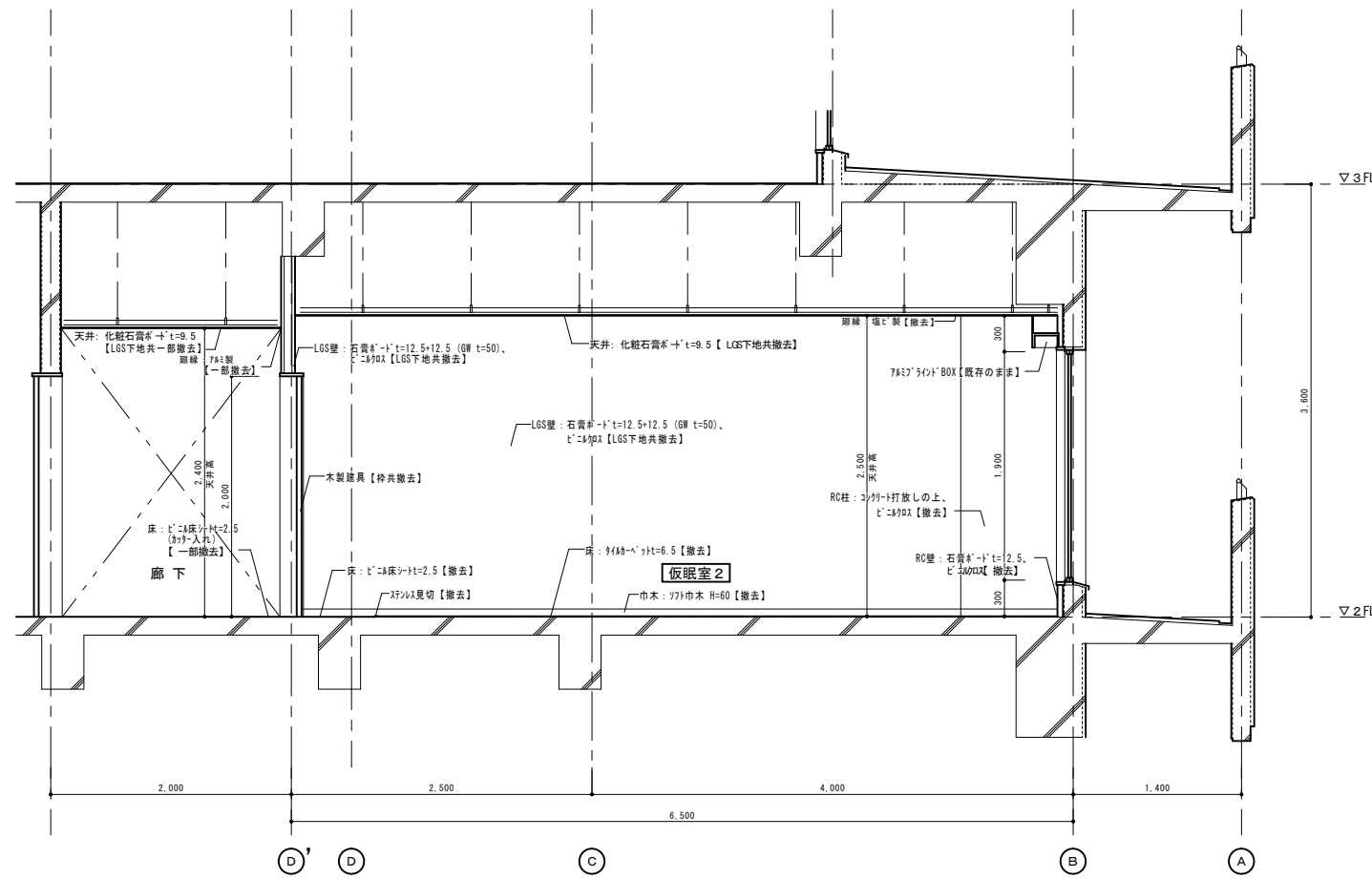


工事名	松戸市五香消防署仮眠室個室化改修工事		
図面名	改修後 2階展開図(1)		
作成年月日	令和6年2月9日	変更年月日	
縮尺	1:50	図面番号	A-11
設計	株式会社 クリエイト建築事務所 千葉県知事登録 第1-2111-360号 水野 武明 一級建築士大臣登録第37324号		
	松戸市 街づくり部 建築保全課		

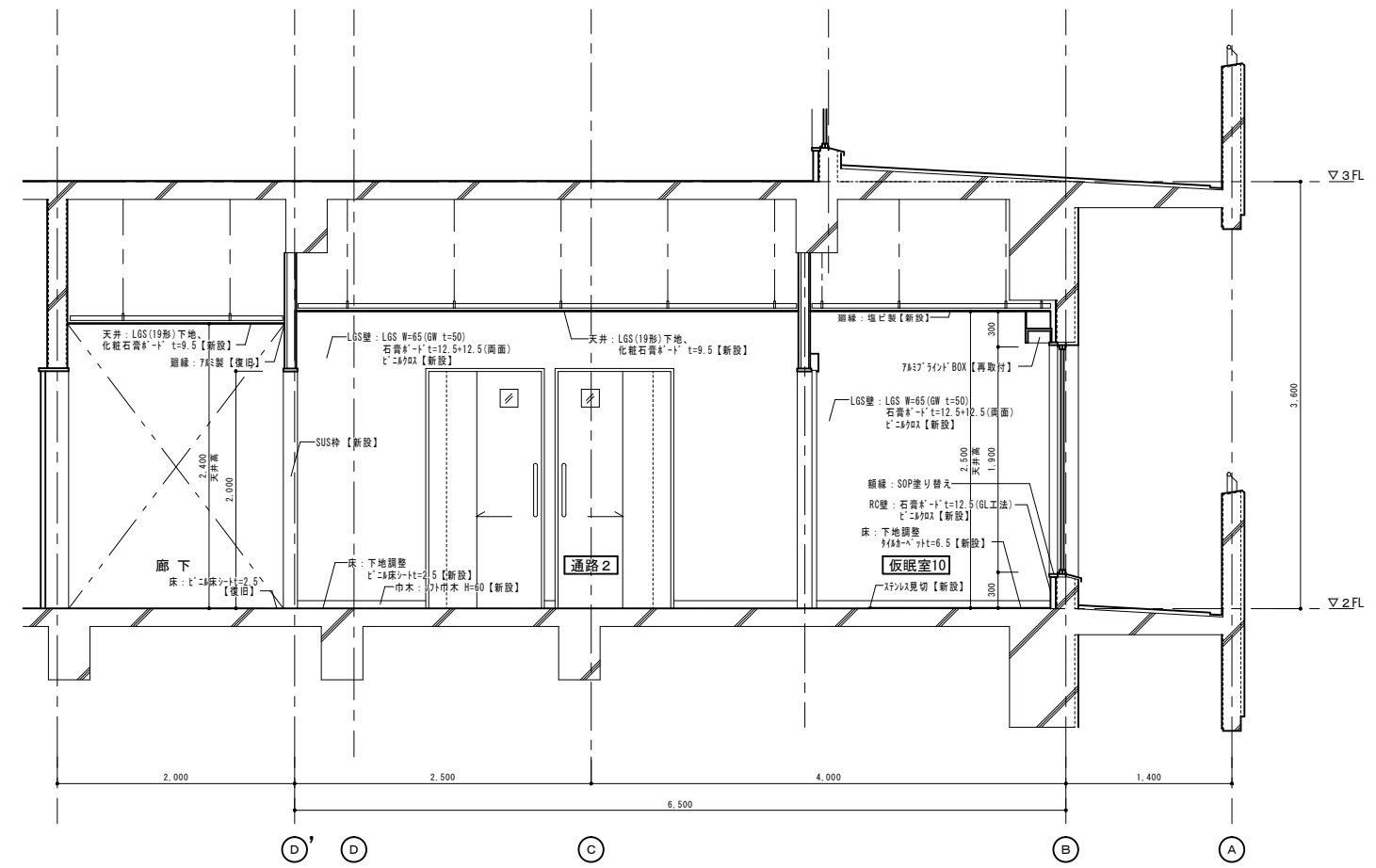
改修後 2階仮眠室展開図(2) S=1:50



工事名	松戸市五香消防署仮眠室個室化改修工事		
図面名	改修後2階展開図(2)		
作成年月日	令和6年2月9日	変更年月日	
縮尺	1:50	図面番号	A-12
設計	株式会社 クリエイト建築事務所 千葉県知事登録 第1-2111-360号 水野 武明 一級建築士大臣登録第37324号		
	松戸市 街づくり部 建築保全課		

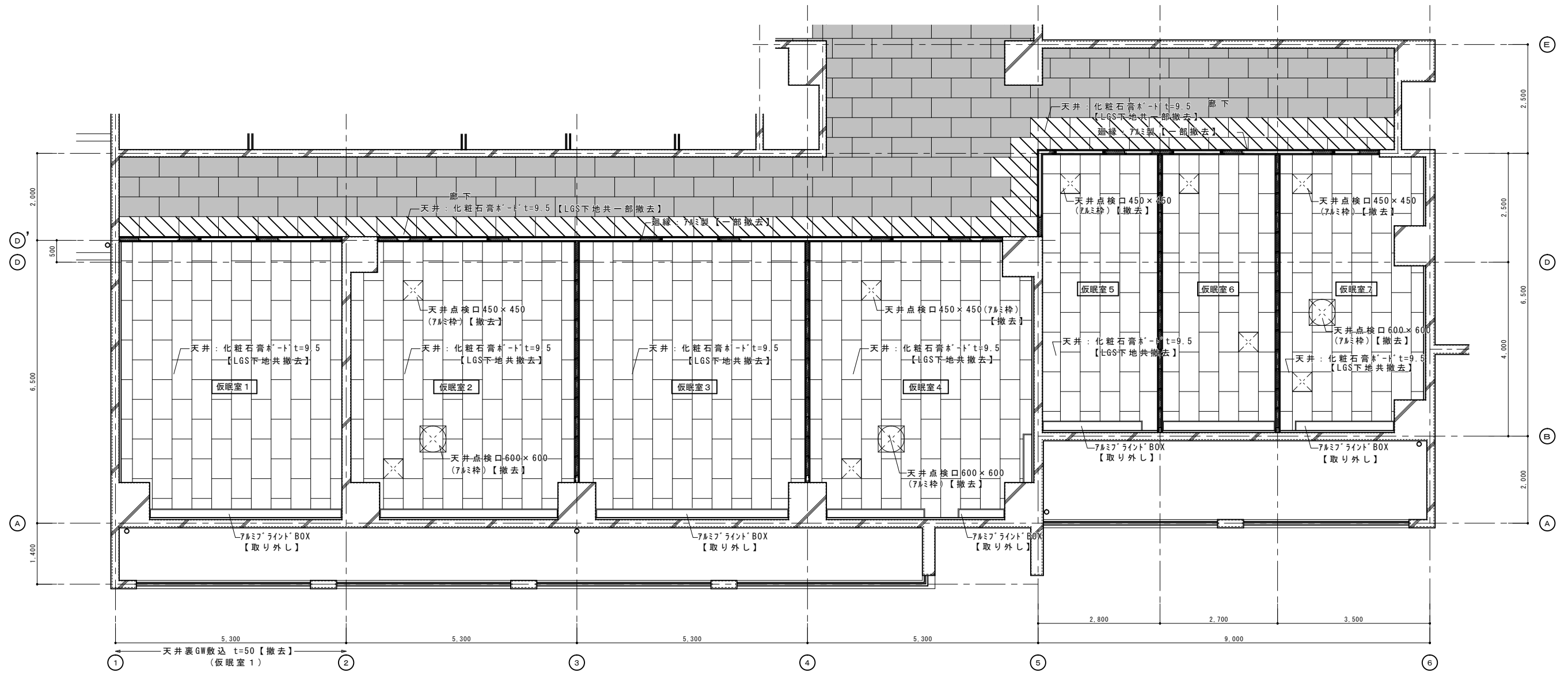


改修前矩計図 S=1:30



改修後矩計図 S=1:30

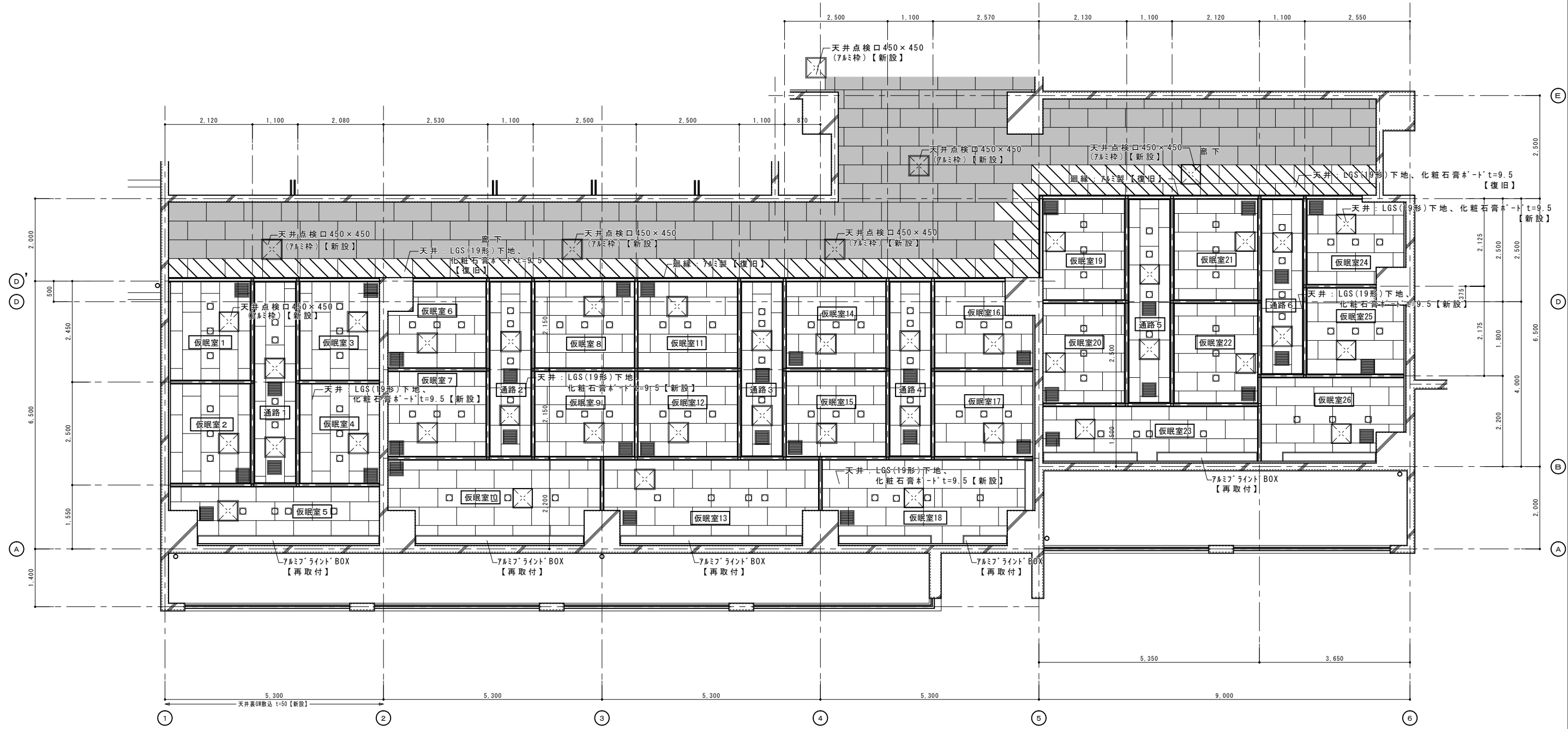
工事名	松戸市五香消防署仮眠室個室化改修工事		
図面名	矩計図		
作成年月日	令和6年2月9日	変更年月日	
縮尺	1:30	図面番号	A-13
設計	株式会社 クリエイト建築事務所 千葉県知事登録 第1-2111-360号 水野 武明 一級建築士大臣登録第37324号		
	松戸市 街づくり部 建築保全課		



改修前 2階仮眠室天井伏図 S=1:50

- 凡例
- 廊下【一部撤去】部分を示す。
 - 工事対象範囲外

工事名	松戸市五香消防署仮眠室個室化改修工事		
図面名	改修前2階天井伏図		
作成年月日	令和6年2月9日	変更年月日	
縮尺	1:50	図面番号	A-14
設計	株式会社 クリエイト建築事務所 千葉県知事登録 第1-2111-360号 水野 武明 一級建築士大臣登録第37324号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



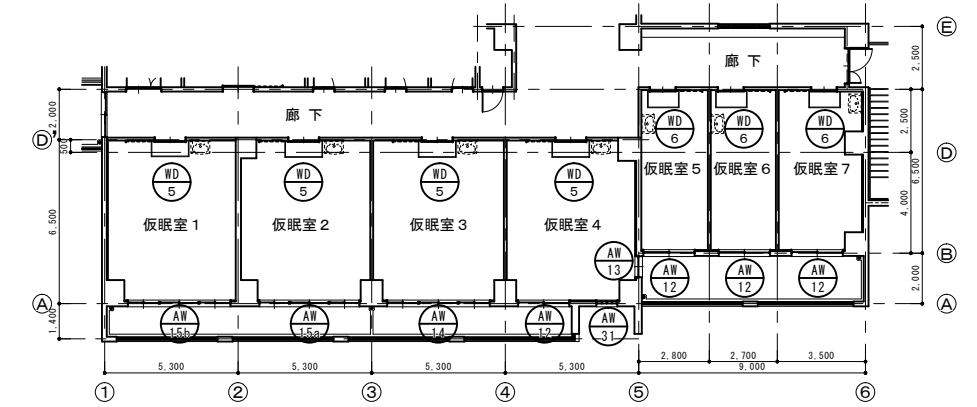
改修後 2階仮眠室天井伏図 S=1:50
 ※ 仮眠室、通路の下地、仕上は共通とする。

- 凡例
- 廊下【復旧】部分を示す。
 - 既存天井部分
 - 天井点検口450×450(7&M枠)【新設】(開口補強共)
 - 開口補強:機械設備用300口
 - 開口補強:電気設備用150口

工事名	松戸市五香消防署仮眠室個室化改修工事		
図面名	改修後2階天井伏図		
作成年月日	令和6年2月9日	変更年月日	
縮尺	1:50	図面番号	A-15
設計	株式会社 クリエイト建築事務所 千葉県知事登録 第1-2111-360号 水野 武明 一級建築士大臣登録第37324号		
	松戸市 街づくり部 建築保全課		

改修前建具表 S=1:50

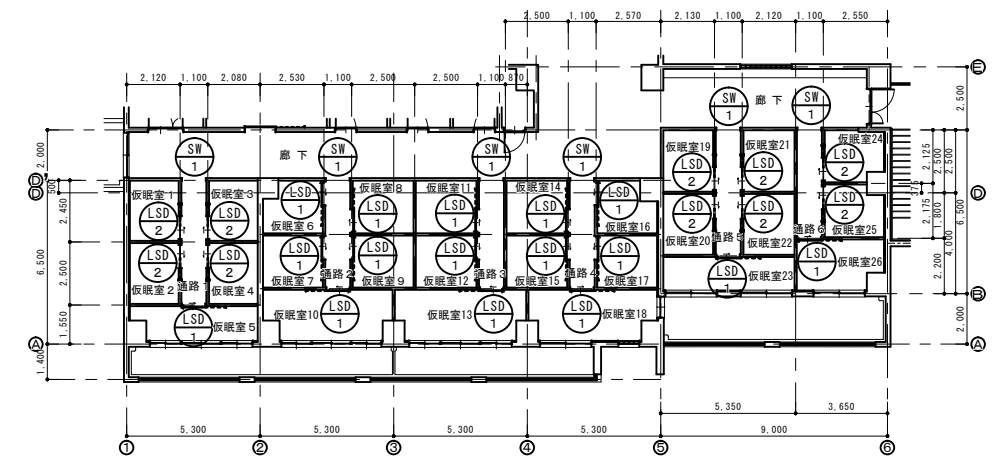
数量	4	3	4	1
見込	185(扉見込:40)	185(扉見込:40)	70(枠見込:75)	70(枠見込:105)
形式	木製片引きフラッシュ戸	木製片引きフラッシュ戸	アルミサッシ片引き引違い戸(乙種防火戸)	アルミサッシ滑り出し窓(乙種防火戸)
仕上	ポリ合板、木枠 OP	ポリ合板、木枠 OP	アルミカラー、木製 OP	アルミカラー、木製 OP
硝子			網入り磨き板ガラスt=6.8	網入り磨き板ガラスt=6.8
金物	付属品一式、ハンガーレール、ガイドレール一式、引き棒(SUS)、戸当り	付属品一式、ハンガーレール、ガイドレール一式、引き棒(SUS)、戸当り	付属金物一式、クレセント、戸車、アルミ見切、四方アングル、水抜き	付属金物一式、ストッパー、アルミ見切、四方アングル、水抜き、締めりハンドル
施工ケ所	仮眠室1・2・3・4	仮眠室5・6・7	仮眠室4・5・6・7	仮眠室4
備考			網戸(ステンレスネット)	
符号	WD 5 撤去	WD 6 撤去	AW 12 既存のまま	AW 13 既存のまま
形状				
数量	1	1	1	1
見込	70(枠見込:75)	70(枠見込:75)	70(枠見込:75)	100(建具枠見込)
形式	アルミサッシ片引き引違い連窓・戸(乙種防火戸)	アルミサッシ片引き引違い連窓・戸	アルミサッシ片引き引違い連窓・戸	ガラスブロック(旧乙種防火戸)
仕上	アルミカラー、木製 OP	アルミカラー、木製 OP	アルミカラー、木製 OP	アルミカラー
硝子	網入り磨き板ガラスt=6.8	フロート板ガラスt=5.0	フロート板ガラスt=5.0	乙防ガラス190x190x96(透光半透視)
金物	付属金物一式、クレセント、戸車、アルミ見切り、四方アングル、水抜き	付属金物一式、クレセント、戸車、アルミ見切り、四方アングル、水抜き	付属金物一式、クレセント、戸車、アルミ見切り、四方アングル、水抜き	付属金物一式
施工ケ所	仮眠室3	仮眠室1	仮眠室2	仮眠室4
備考	網戸(ステンレスネット)	網戸(ステンレスネット)	網戸(ステンレスネット)	
符号	AW 14 既存のまま	AW 15a 既存のまま	AW 15b 既存のまま	AW 31 既存のまま
形状				



改修前2階キープラン S=1:150

改修後建具表 S=1:50

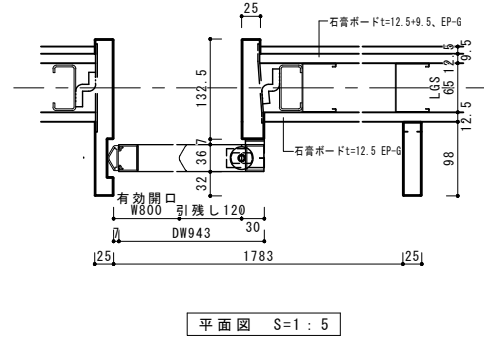
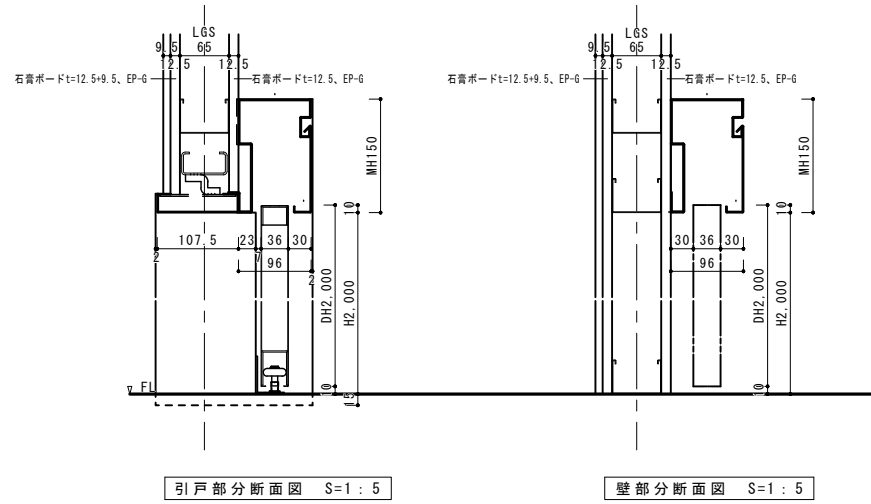
数量	16	10	6
見込	132.5	135	120
形式	鋼製三方枠戸袋無し片引戸	鋼製壁収納二連片引込戸	ステンレス製三方枠
仕上	化粧鋼板 枠・三方枠:焼付塗装	化粧鋼板 枠:焼付塗装	HL
硝子	型板ガラスt=4.0	型板ガラスt=4.0	
金物	付属品一式、ハンガーレール、ガイドレール一式、レールカバー、整棒把手(SUS)、戸当り、三方枠	付属品一式、ハンガーレール、ガイドレール一式、レールカバー、整棒把手(SUS)	
施工ケ所	仮眠室(5~18・23・26)	仮眠室(1~4・19~22・24・25)	通路
備考	小窓付、外:シリンダー錠/内:サムターン付	小窓付、外:シリンダー錠/内:サムターン付	
符号	LSD 1 新設	LSD 2 新設	SW 1 新設
形状			
数量			
見込			
形式			
仕上			
硝子			
金物			
施工ケ所			
備考			
符号			
形状			



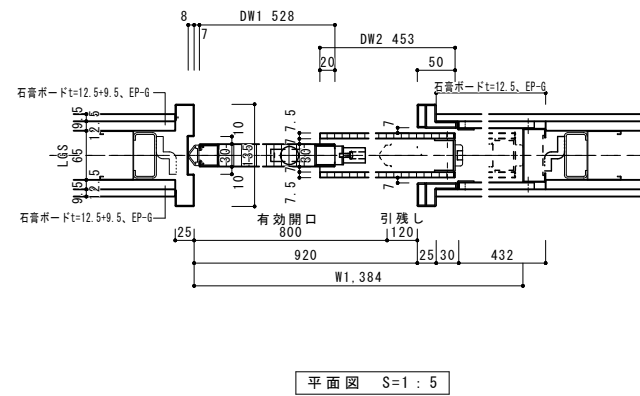
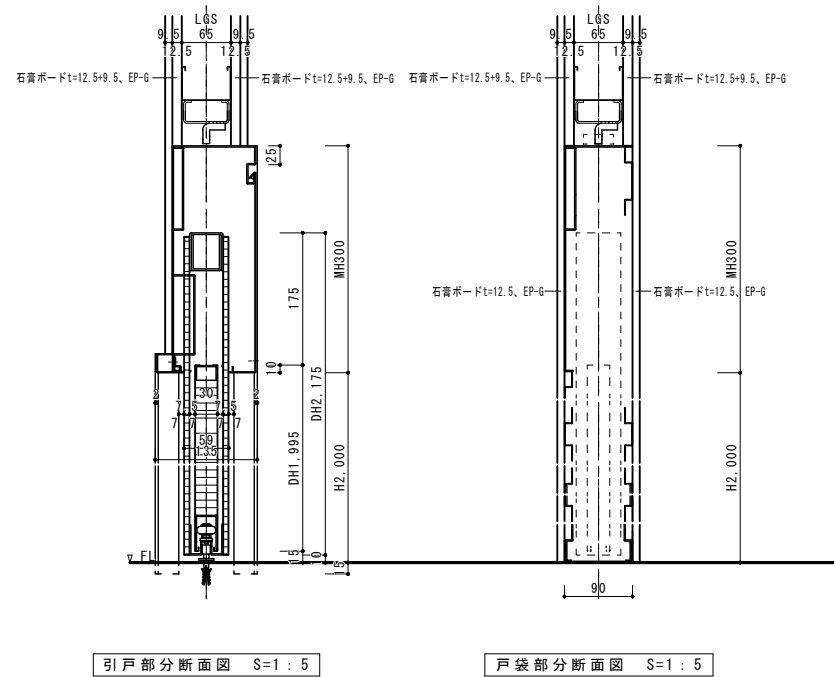
改修後2階キープラン S=1:150

工事名	松戸市五香消防署仮眠室個室化改修工事		
図面名	改修前後 建具キープラン・建具表		
作成年月日	令和6年2月9日	変更年月日	
縮尺	1:150・50	図面番号	A-16
設計	株式会社 クリエイト建築事務所 千葉県知事登録 第1-2111-360号 水野 武明 一級建築士大臣登録第37324号		
	松戸市 街づくり部 建築保全課		

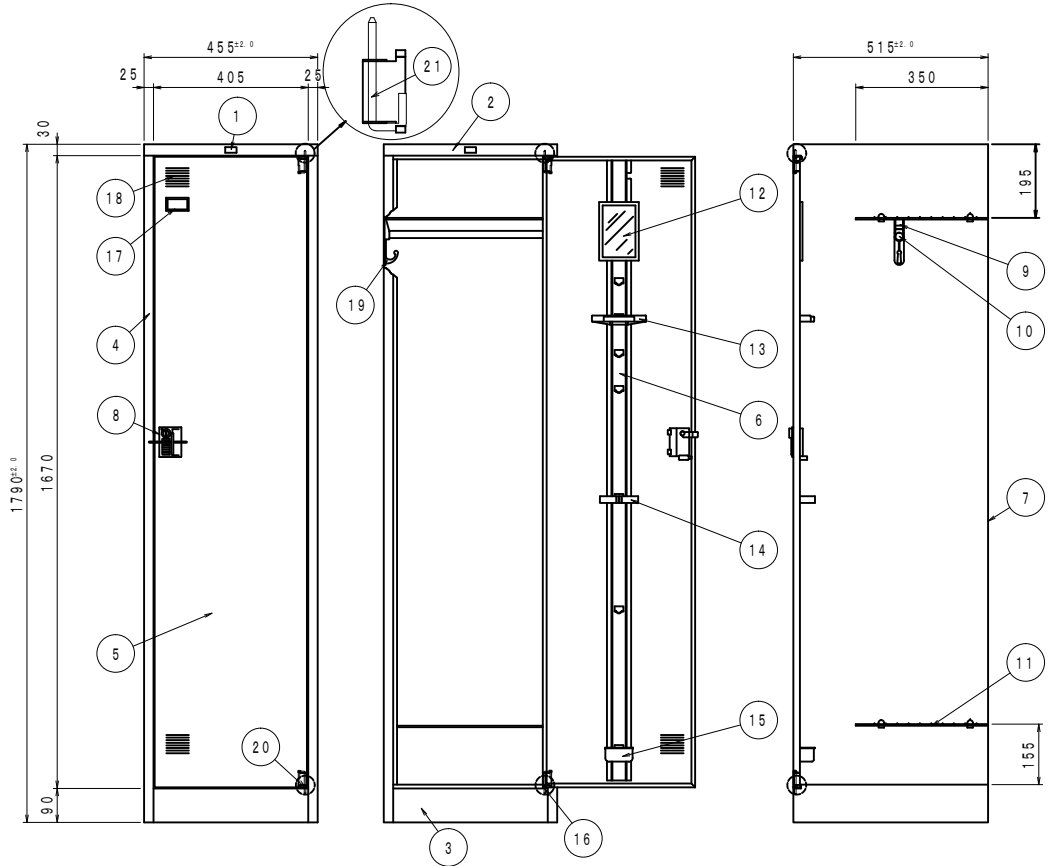
三方枠戸袋無し片引戸詳細図 S=1:5



壁収納二連片引込戸詳細図 S=1:5



工事名	松戸市五香消防署仮眠室個室化改修工事		
図面名	雑詳細図(1)		
作成年月日	令和6年2月9日	変更年月日	
縮尺	1:5	図面番号	A-17
設計	株式会社 クリエイト建築事務所 千葉県知事登録 第1-2111-360号 水野 武明 一級建築士大臣登録第37324号		
	松戸市 街づくり部 建築保全課		



寸法 H 1790 mm
 W 455 mm
 D 515 mm

材料 使用鋼板はJIS-G-3141に規定する冷間圧延鋼板とし板厚は下記(部品表)のとおりとする

構造 組立ては溶接による
 錠はダイヤルロックとする

前処理 リン酸被膜処理をほどこす。

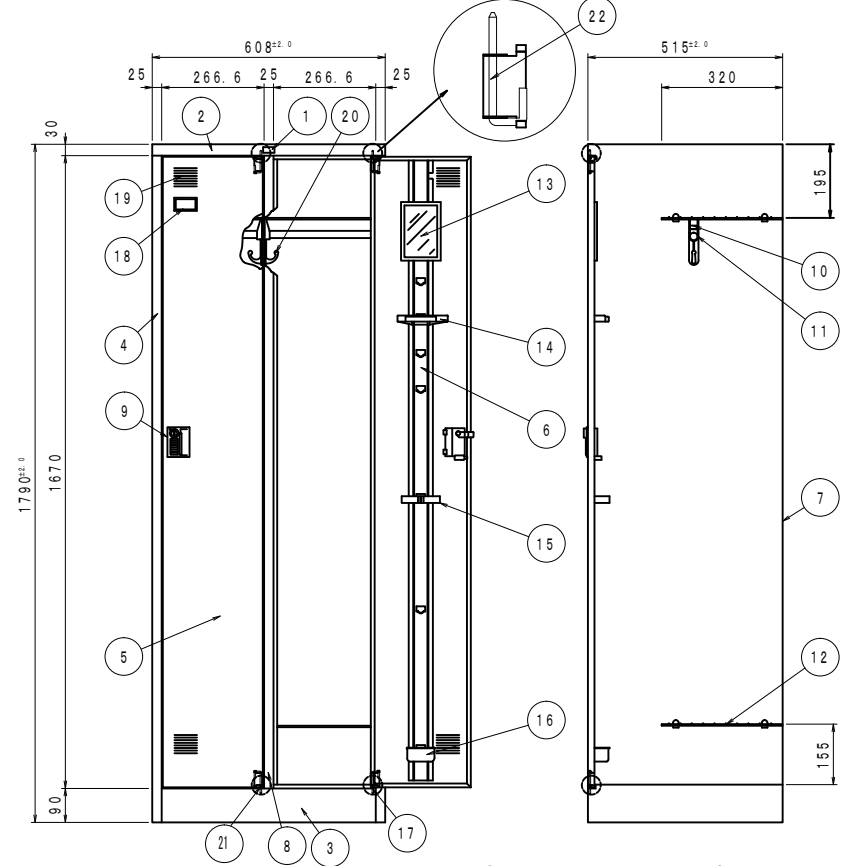
塗装 粉体塗装とする。
 塗色 TW色 PG色

番号	部品名	数量	備考
1	マーク	1	
2	天板	1	SPCC '0.7
3	底板	1	SPCC '0.7
4	側板	2	SPCC '0.7
5	扉板	1	SPCC '0.6
6	扉補強	1	SPCC '0.5
7	裏板	1	SPCC '0.6
8	錠	1	UDN-K錠
9	パイプ受	1	樹脂 (ABS)
10	ハンガーパイプ	1	φ19カラー鋼管
11	棚板	2	網棚クロメートメッキ
12	鏡	1	樹脂 (ABS)
13	ネクタイ掛	1	樹脂 (ABS)
14	傘立	1	樹脂 (PP)
15	水滴受	1	樹脂 (PP)
16	下部下掛押入金具	2	SPCC '0.8
17	名札入	1	樹脂 (ABS)
18	通気孔	1	プレス抜加工
19	フック付パイプ受	1	樹脂 (ABS)
20	フックパイプ	1	4.5×10エッチ
21	J型丁番	2	φ4ユニクロ
22			

※右側にはパイプ受を使用し、左側にはフック付パイプ受を使用する。

ロッカー (A) 詳細図 S=1/10

※ 内田洋行 システムロッカー NS型 (ダイヤル錠) 同等品とする。



※左右側板にはパイプ受を使用し、中仕切板にはフック付パイプ受を使用する。

ロッカー (B) 詳細図 S=1/10

※ 内田洋行 システムロッカー NS型 (ダイヤル錠) 同等品とする。

寸法 H 1790 mm
 W 608 mm
 D 515 mm

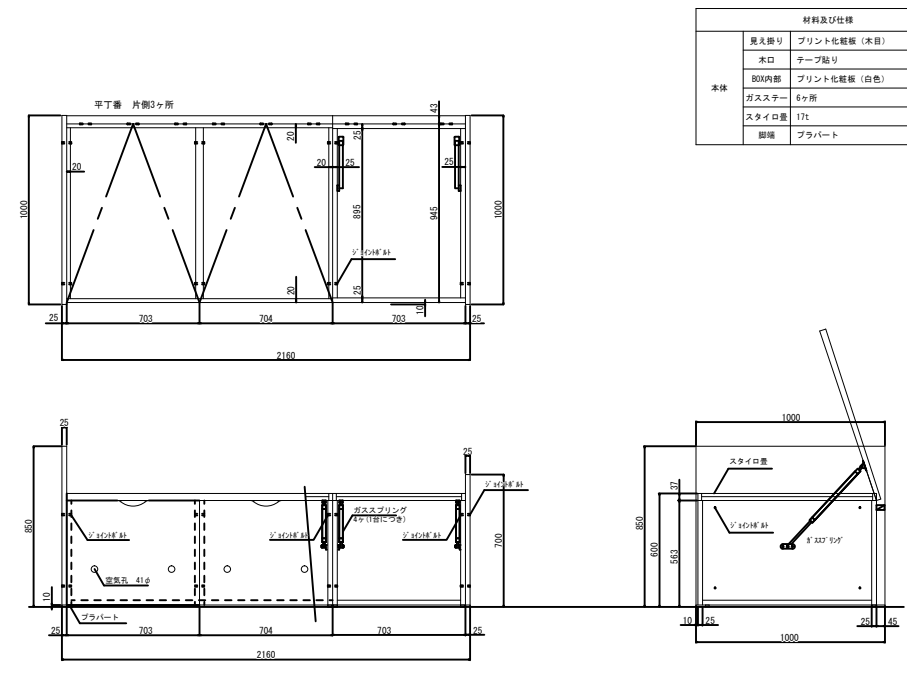
材料 使用鋼板はJIS-G-3141に規定する冷間圧延鋼板とし板厚は下記(部品表)のとおりとする

構造 組立ては溶接による
 錠はダイヤルロックとする

前処理 リン酸被膜処理をほどこす。

塗装 粉体塗装とする。
 塗色 TW色 PG色

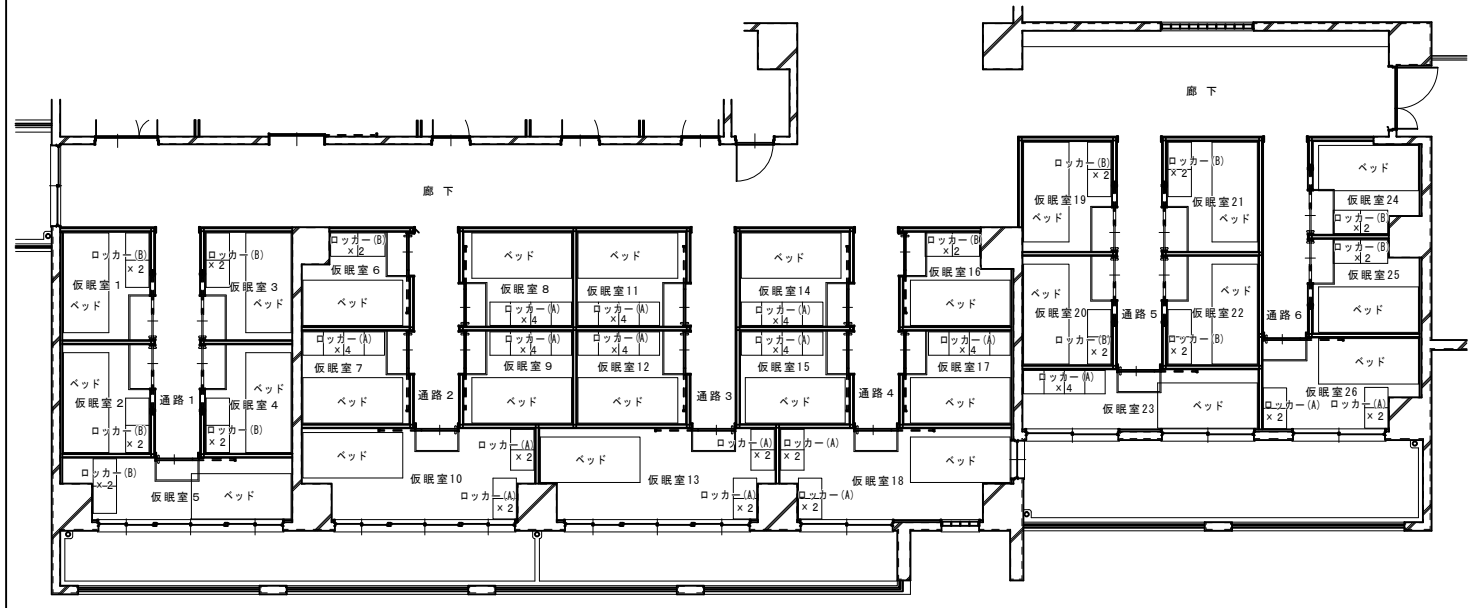
番号	部品名	数量	備考
1	マーク	1	
2	天板	1	SPCC '0.6
3	底板	1	SPCC '0.7
4	側板	2	SPCC '0.7
5	扉板	2	SPCC '0.6
6	扉補強	2	SPCC '0.5
7	裏板	1	SPCC '0.6
8	縦仕切板	1	SPCC '0.6
9	錠	2	UDN-K錠
10	パイプ受	2	樹脂 (ABS)
11	ハンガーパイプ	2	φ19カラー鋼管
12	棚板	4	網棚クロメートメッキ
13	鏡	2	樹脂 (ABS)
14	ネクタイ掛	2	樹脂 (ABS)
15	傘立	2	樹脂 (PP)
16	水滴受	2	樹脂 (PP)
17	下部下掛押入金具	4	SPCC '0.8
18	名札入	2	樹脂 (ABS)
19	通気孔	1	プレス抜加工
20	フック付パイプ受	2	樹脂 (ABS)
21	フックパイプ	2	4.5×10エッチ
22	J型丁番	4	φ4ユニクロ
23			



材料及び仕様	
扉板部	プリント化粧板 (木目)
床口	チープ編リ
BOX内部	プリント化粧板 (白色)
ガスステー	6ヶ所
スタイロフォーム	1ヶ所
脚端	プラバート

ベッド詳細図 S=1/20

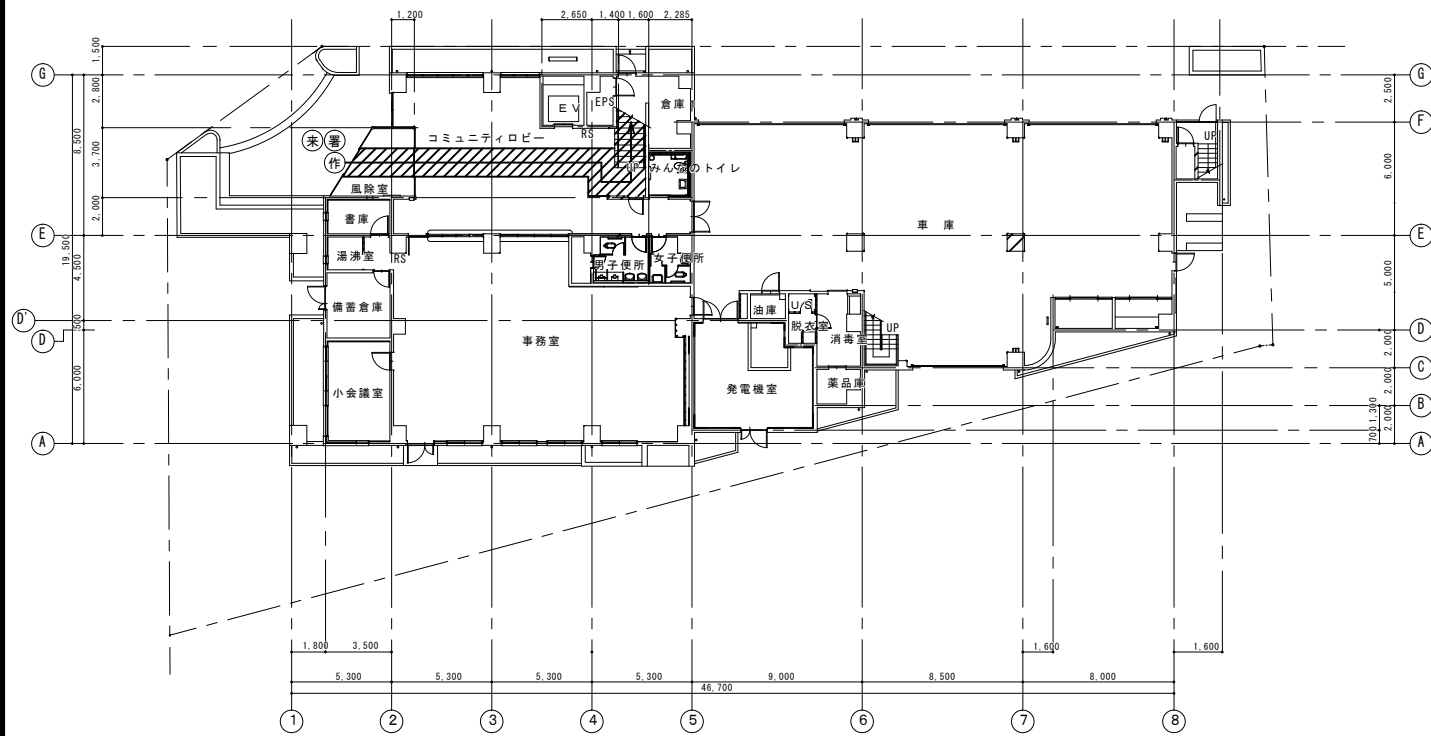
※ 伊藤産業 IBW-113ZUKN3 (別注木製跳ね上げベッド3個収納付) 同等品とする。



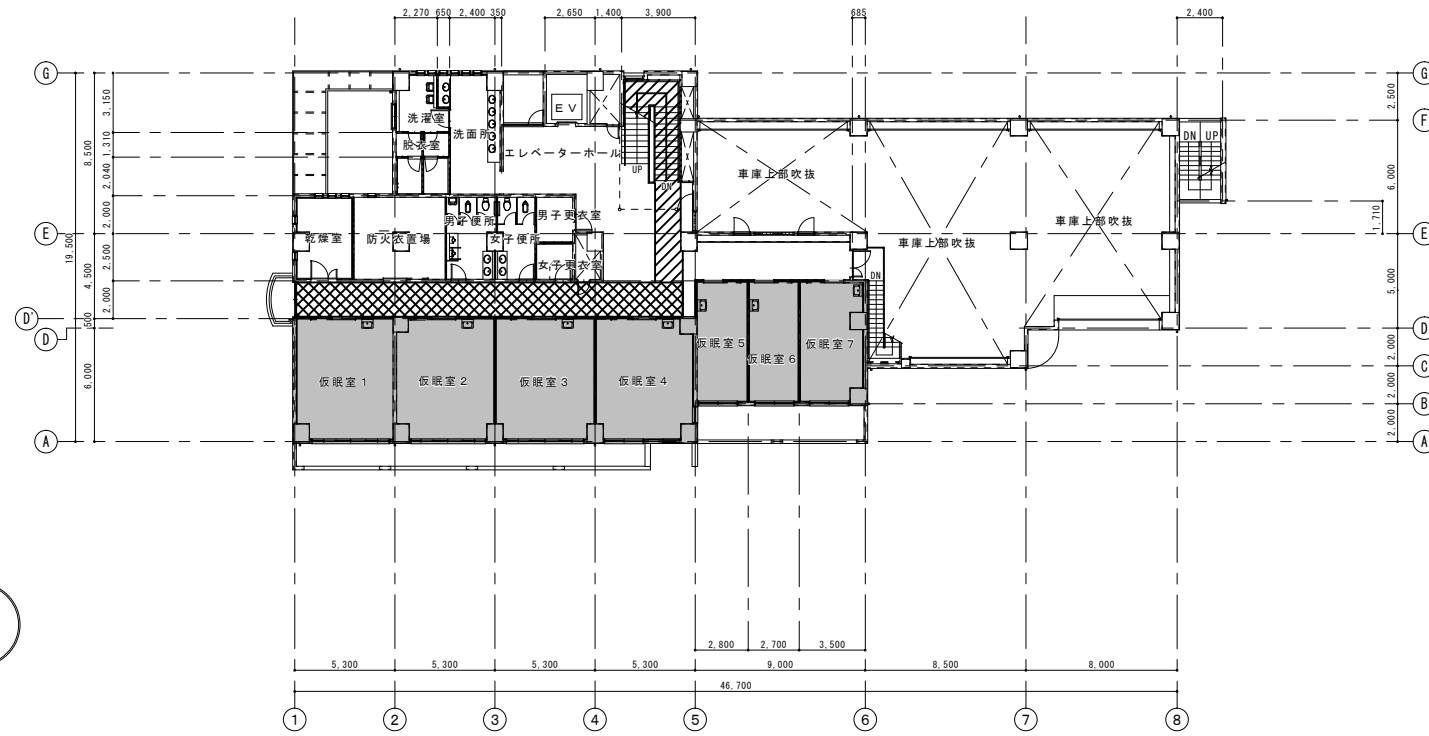
ロッカー・ベッドキープラン

ロッカー(A)×52個
 ロッカー(B)×26個
 ベッド×26個

工事名	松戸市五香消防署仮眠室個室化改修工事		
図面名	詳細図 (2)		
作成年月日	令和6年2月9日	変更年月日	
縮尺	1:10, 1:20	図面番号	A-18
設計	株式会社 クリエイト建築事務所 千葉県知事登録 第1-2111-360号 水野 武明 一級建築士大臣登録第37324号		
	松戸市 街づくり部 建築保全課		

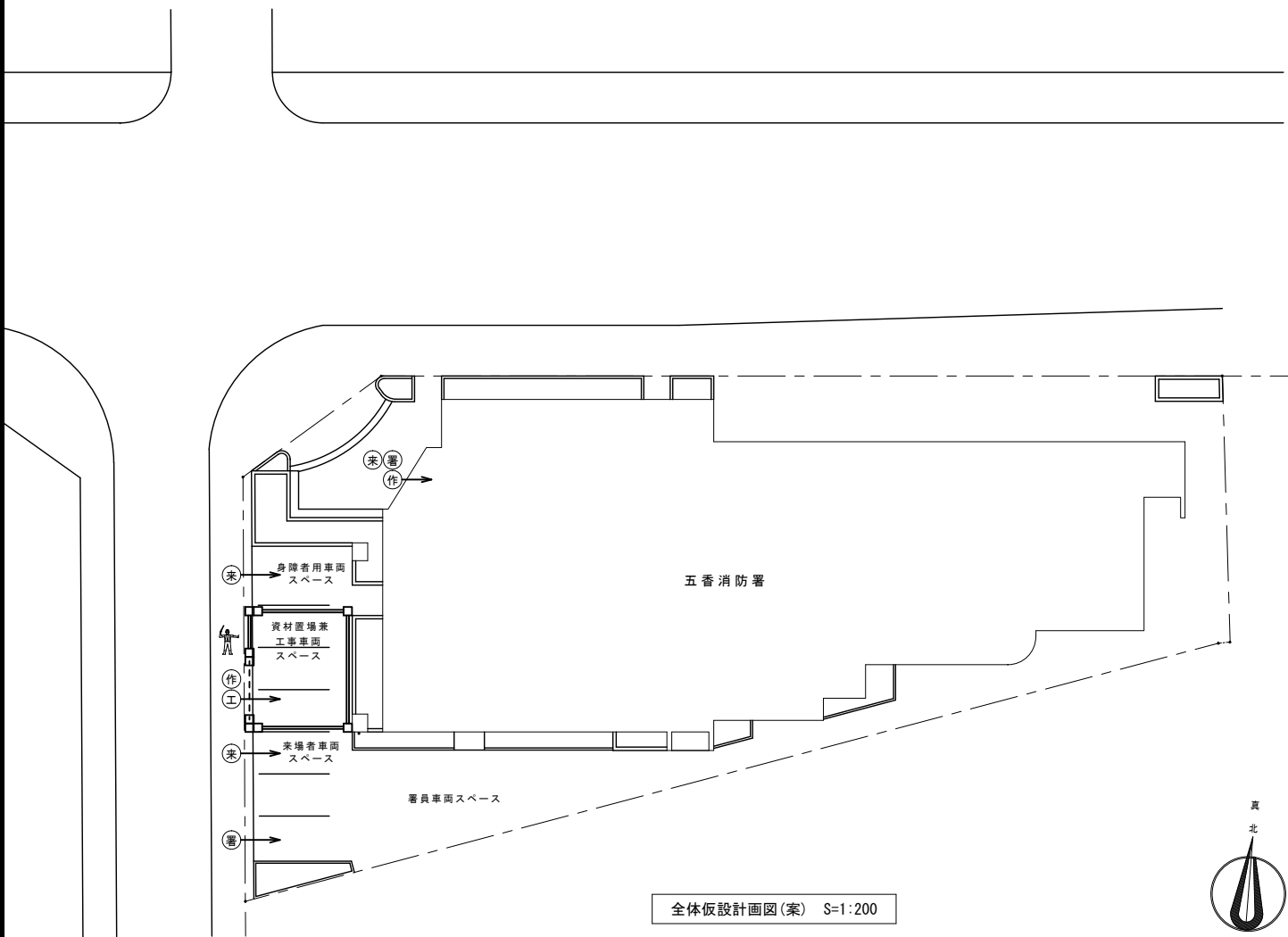


1階平面図 S=1:200

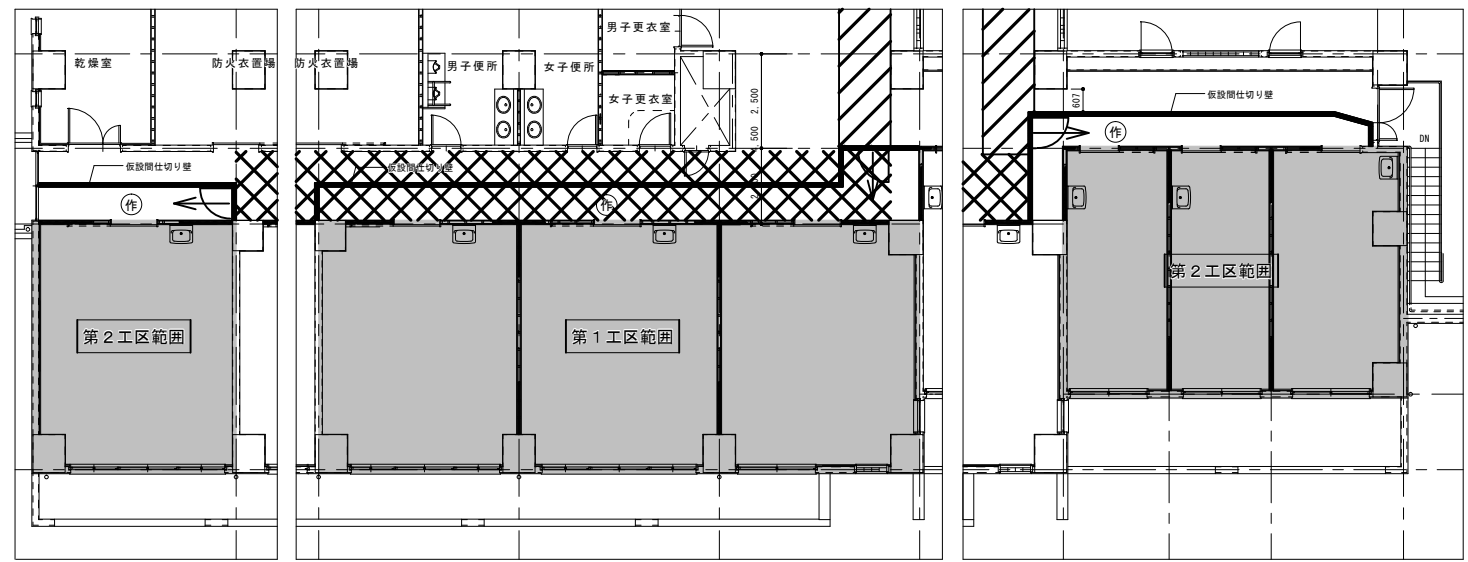


2階平面図 S=1:200

凡例
 工事箇所を示す



全体仮設計画図(案) S=1:200



第2工区範囲 S=1:100

第1工区範囲 S=1:100

第2工区範囲 S=1:100

内部仮設凡例

	仮設間仕切 (LGS下地 片面石膏ボードt12.5 片開ドアW900)
	通路プレート養生 (第1工区・第2工区)
	通路プレート養生 (第2工区時のみ)

外部仮設凡例

	仮囲い：ガードフェンス H=1.800m
	工事用仮門：キャスターゲートW4.0m×H2.0m 1箇所
	枠組足場：垂直養生シート張り W=900
	交通誘導員を示す
	動線を示す
	未) 来場関係者を示す
	署) 署員車両を示す
	工) 工事車両を示す
	作) 作業員を示す

注) ・重機(ポンプ車等)を進入させる場合は必要に応じ地盤を養生すること
 ・工事完成後は整地を行うこと
 ※安全に配慮し適宜交通誘導員を配置すること

工事名	松戸市五香消防署仮眠室個室化改修工事		
図面名	全体仮設計画図(案)		
作成年月日	令和6年2月9日	変更年月日	
縮尺	1:100	図面番号	A-19
設計	株式会社 クリエイト建築事務所 千葉県知事登録 第1-2111-360号 水野 武明 一級建築士大臣登録第37324号		
	松戸市 街づくり部 建築保全課		

《 松戸市建築工事提出書類等一覧表 》 (2023.10)

1. 工事名称 松戸市五香消防署仮眠室個室化改修工事

2. 工事場所 松戸市五香西三丁目8番地の1

3. 工期 令和 年 月 日 から 令和 7年 3月 14日 まで

4. CADデータの貸与 有 無

- ※1. 基準等にある「建」とは「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)令和4年版」を指す。
- ※2. 基準等にある「電」とは「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)令和4年版」を指す。
- ※3. 基準等にある「機」とは「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)令和4年版」を指す。
- ※4. 基準等にある「請負契約〇〇条」は「工事請負契約書」を指す。

	摘 要	様式	部数	基準等	提出責任者 ※記入無は 現場代理人
工 事 着 工 前 に 提 出	■工事实績情報(工事カルテ)の登録 (受注登録工事カルテ受領書、受注登録データ) ※契約額が500万円以上(契約後10日以内に登録) 【契約後14日以内】	報告	1	建1.1.4 電1.1.4 機1.1.4 松戸市建設工事 適正化指導要綱	代表者
	□電気保安技術者通知書 (資格者証の写し) 【契約後14日以内】	承諾	1	建1.3.3 電1.3.2 機1.3.2	
	■施工体制台帳・下請業者選定通知書・施工体系図 【下請契約後14日以内に提出(下請契約がない場合不要)】	報告	2	請負契約第7条 建1.1.5 電1.1.5 機1.1.5 松戸市建設工事 適正化指導要綱	
	■実施工程表 ※建築・電気・機械などの関連工事工程も記載 【初回打合せ後速やかに】	承諾	1	建1.2.1 電1.2.1 機1.2.1	
	■総合施工計画書 1. 組織表(現場代理人、主任技術者、工事用電力設備の保安責任者など)、緊急連絡体制、仮設計画図 2. 工事概要、建物概要、予想される災害・公害対策、出入口の管理、危険箇所の点検方法、火災予防、養生・片付け、工事の保険、関係官公署その他の関係機関への届出等一覧表など 【初回打合せ後速やかに】	報告	1	建1.2.2 電1.2.2 機1.2.2	

	摘 要	様式	部数	基準等	提出責任者 ※記入無は 現場代理人
工 事 中 に 提 出	■設計図書の照査報告書 <p style="text-align: right;">【適宜】</p>	報告	1	請負契約第19条	代表者
	■工種別施工計画書 ※資格者名簿・資格者証、使用資機材、使用材料・ 機材品質証明書などを添付	承諾	1	建1.2.2 電1.2.2 機1.2.2	主任技術者 及び現場代理人
	■施工図等（施工図、製作図、カタログ等） ※施工図、製作図は主任・現場が全ての図面に記名	承諾	1	建1.2.3 電1.2.3 機1.2.3	主任技術者 及び現場代理人
	■発生材処理計画書 産廃業者と契約書の写し（単価記載） 産廃業者の許可書の写し 再資源利用（促進）計画書 建設副産物情報交換システム工事登録証明書 ※登録は契約額が100万円以上 <p style="text-align: right;">【廃棄物搬出前】</p>	報告	1	建1.3.11 電1.3.9 機1.3.9	
	<input type="checkbox"/> 月報（出来高・進捗表） <p style="text-align: right;">【月初め7日以内】</p>	報告	1		
	<input type="checkbox"/> 定例打合せ記録 <p style="text-align: right;">【適宜】</p>	報告	1		
	■詳細工程表（月間工程表） ※年末年始・GW・夏季等については、 安全管理措置、警備体制、緊急連絡先を記載 <p style="text-align: right;">【前月末日まで】</p>	報告	1	建1.2.1 電1.2.1 機1.2.1	
	<input type="checkbox"/> 地業（既製コンクリート杭等）工事結果報告書	報告	1	建1.5.4	主任技術者 及び現場代理人
	■試験結果報告書	報告	1	建1.4.5 建1.5.6 電1.4.5 電1.5.4 機1.4.6 機1.5.5	主任技術者 及び現場代理人
	<input type="checkbox"/> 発生土処理報告書	報告	1		
	■発生材処理報告書 産廃業者マニフェストの写し（E票） 再資源利用（促進）実施書 建設副産物情報交換システム工事登録証明書 <p style="text-align: right;">【処分後】</p>	報告	1	建1.3.11 電1.3.9 機1.3.9	
	<input type="checkbox"/> 出来高検査 1 出来高検査願 2 出来高報告書	報告	1	請負契約第39条	
	■現場休止届（年末年始・GW・夏季等） ※安全管理措置、警備体制、緊急連絡先を記載	報告	1		

	摘 要	様式	部数	基準等	提出責任者 ※記入無は 現場代理人
完 成 後 に 提 出	■関係官公署その他の関係機関への届出等 【工事完了後速やかに】	報告	1		代表者
	■しゅん工届 【工事完了後速やかに】		1	建1.6.1 電1.6.1 機1.6.1	
	■自主検査記録（現場代理人以外の検査とする） 【工事完了後速やかに】	報告	1		
	■工事写真（建築工事写真撮影基準に準拠）			建1.2.4 電1.2.4 機1.2.4	
	■1 工事記録写真	写真帳	1		
	■2 完成写真 【工事完了後速やかに】	写真帳	1		
	■完成図 PDF, CADデータ	CDもし くはDVD	2	建1.7.2 電1.7.2 機1.7.2	
	□電子納品 電子媒体 電子媒体納品書	CDもし くはDVD	2 1	※松戸市建築事業 に係る電子納品 運用ガイドライ ン（案）	
	■工事实績情報（工事カルテ）の登録 （竣工登録工事カルテ受領書、竣工登録データ） ※500万以上	報告書	1	建1.1.4 電1.1.4 機1.1.4	
	■引渡し関係 ■1 予備品等引渡通知書（リスト共） □2 キーボックス		3		
	□防水工事に関する保証書 各種防水仕様による保証書（特記仕様による） 元請業者、製造業者及び防水施工業者の連名	保証書	3		
	■保全に関する資料 □1 建築物等の利用に関する説明書 □2 保守に関する説明書（機器取扱説明書を含む） □3 機器性能試験成績書 ■4 官公署届出書類	原則、 CDもし くはDVD	2 2 1 1	建1.7.3 電1.7.3 機1.7.3	
	□5 総合試運転報告書 □6 総合試運転調整報告書		1 1	電1.7.3 機1.7.3	

《 松戸市建築工事検査・立会い一覧表 》 建築工事編 (2023.5)

1. 工事名称 松戸市五香消防署仮眠室個室化改修工事
2. 工事場所 松戸市五香西三丁目8番地の1
3. 工期 令和 年 月 日 から 令和 7年 3月 14日 まで

標 仕：公共建築工事標準仕様書(建築工事編)令和4年版
 改標仕：公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)令和4年版

No	検査・立会い項目	基準等	備考
1	検査		
	■ 1 品質管理検査(必要に応じて)	標 仕 1. 3.6 改標仕 1. 3.6	
	■ 2 材料の検査(承諾済は除く)	標 仕 1. 4.4 改標仕 1. 4.4	
	■ 3 施工の検査等	標 仕 1. 5.5 改標仕 1. 7.5	
	□ 4 敷地の状況確認及び縄張り	標 仕 2. 2.1	
	□ 5 ベンチマーク	標 仕 2. 2.2	
	□ 6 遣方	標 仕 2. 2.3	
	□ 7 根切り	標 仕 3. 2.1 改標仕 8.28.3	
	□ 8 地業工事の試験	標 仕 4. 2.1	
	□ 9 配筋検査	標 仕 5. 1.3 改標仕 8. 3.1	
	□ 10 コンクリート打ち込み後補修	標 仕 6. 9.6 改標仕 8. 8.6	
	□ 11 高力ボルト締付確認の記録	標 仕 7. 4.8 改標仕 8.14.8 改標仕 8.20.7	
	□ 12 鉄骨建方	標 仕 7.10.5	
	□ 13 鉄骨現場組立て	改標仕 8.19.3	
	□ 14 鋼板巻組立て	改標仕 8.23.6	
	□ 15 防水層の施工	標 仕 9. 1.3 改標仕 3. 1.3	
	□ 16 タイル張施工後の接着力試験不合格の場合	標 仕 11. 1.7 改標仕 4. 4.8 改標仕 6.16.2	
	■ 17 部分使用		
	□ 18 出来高		
2	立会い		
	■ 1 材料の検査に伴う試験	標 仕 1. 4.5 改標仕 1. 4.5	
	■ 2 監督職員の指示による立会い	標 仕 1. 5.7 改標仕 1. 7.7	
	□ 3 試験による立会い	改標仕 8.28.4	
	□ 4 コンクリートの製造(試し練り)	改標仕 8. 2.5	